令和７年度 都市計画道路 朝日竹の里線水路改修工事　閲覧資料

（１）設計書

ページ数

１．特記仕様書、位置図、施工条件明示書・・・・・・・・　９ページ

２．設　計　書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３３ページ

（２）発注図

ページ数

１．図　　面　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２３ページ

特　記　仕　様　書

施　工　年　度　　令　和　７　年　度

工　　事　　名　　**令和　７　年度**
都市計画道路　朝日竹の里線水路改修工事

工　事　場　所　　岩 沼 市　三色吉字竹　外　地 内

岩　　沼　　市

第１章　　総　　則

第　１　条　　本特記仕様書は、標記の工事に適用するものとする。

第　２　条　　本工事は、すべて工事請負契約書、設計図書、岩沼市契約事務規則及び宮城県土木工事共通仕様書（令和６年１０月以降）及び岩沼市入札契約暴力団等排除要綱に基づいて施工するものとする。

第　３　条　　工事現場には、「道路工事現場における保安施設基準」に基づき保安施設等を設置し、工事現場での一般通行者の交通事故の防止及び沿道住民への迷惑を防止し、あわせて円滑な道路交通と現場作業員の安全を確保しなければならない。
特に、公衆に係わる区域で施工する工事は、「建設工事公衆災害防止対策要綱」を遵守し、公衆災害の防止に努めるものとする。

第　４　条　　工事施工にあたっては、「土木工事出来形及び品質の規格値ならびに施工管理基準」に基づき、綿密な計画をもって（１）出来形管理、（２）品質管理、（３）写真管理をしなければならない。

第　５　条　　受注者は工事施工にあたっては、事前調査を行い道路の交通制限を必要とするときは速やかに関係書類を整備のうえ、道路交通法に基づく申請を関係官庁等に提出し許可及び回答を得ること。また、関係住民に対しては、戸別に訪問して工事の内容を良く説明し、トラブル等が起きないようにすること。

第　６　条　　受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録しなければならない。登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。また、登録機関発行の「登録内容確認書」はコリンズ登録時に監督職員にメール送信される。
なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。また、本工事の完成後において、訂正または削除する場合においても同様に、コリンズから発注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けたうえで、登録機関に登録申請しなければならない。

第　７　条　　建設副産物

１．請負額が100万円以上の工事は、建設副産物情報交換システムの登録対象工事とし、以下によるものとする。なお、これにより難い場合は監督職員と協議しなければならない。

（１）施工計画書作成時、工事完成時および登録情報に変更が生じた都度、再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書の内容について当該システムに情報登録するものとする。

（２）当該システムに情報登録した工事は、工事登録証明書を監督職員に提出しなければならない。

２．施工条件等の変更により，建設副産物の量及び種類に変更が生じた場合は，直ちに監督職員と協議しなければならない。

第　８　条　　１．建設発生土現場管理者の選任

受注者は、建設発生土を確実に管理する者として「建設発生土現場管理者」を選任し、施工計画書に記載し監督職員に提出すること。この場合、現場間の距離等を勘案して現場代理人を含めた複数の「建設発生土現場管理者」を選任することができる。

２．建設発生土搬出量等管理表等の提出の義務づけ

受注者は、当該工事の建設発生土の運搬に使用するダンプトラックについて「ダンプトラック等管理表」を、工事着手前に監督職員に提出すること。

また、記載された内容に変更がある場合は再提出すること。

３．建設発生土の運搬状況の確認

受注者は搬出を行う日毎に、稼動時刻、ナンバー、運転手等が特定できる「建設発生土搬出量等管理表」を作成し、１週間毎に集計した任意の調書を監督職員に提出すること。

４．搬出先土量の確認

受注者は、建設発生土の受入地において、搬出先土量を伝票により管理するとともに、搬出先の土砂を集積し、検測・確認して土量を確認すること。

また、受入地で集積ができない場合は、「建設発生土現場管理者」を定期的に現場に配置し、伝票により確認するとともに、搬出先土量を監督職員に報告すること。

５．土砂搬出先の確認

本工事は、建設発生土の搬出先として「有限会社 平間砕石（住所：宮城県岩沼市小川上河原６８）」を想定し設計している。受注者は、契約時に建設発生土の搬出先を確認し、契約書に記載すること。なお、搬出先が岩沼市の想定と異なる場合においては発注者と協議のうえ、協議結果の搬出先を記載するものとする。

第2章　　材　　料

第　９　条　　工事用材料は、使用前に「工事に関する承諾・確認書」に試験成績表等を添付し、監督職員の承諾を得た後使用するものとする。

また、監督職員が工場検査を行う場合は別途指示するものとし、現場搬入時において材料検査を行う場合は、ＪＩＳ・ＪＳＷＡＳ・日本下水道協会の認定工場製品で認定適用資器材（Ⅱ類）・ＪＷＷＡ以外の製品及び、県共通仕様書に定めるものとする。

第３章　　そ　　の　　他

第　10　条　　事前調査

１．受注者は工事着手前・工事中・工事後において、下記項目のうち当該工事に必要な調査を実施して、その結果を図書により監督職員に提出しなければならない。

（１）家屋等の調査
（２）地下埋設物等の調査
（３）井戸枯れ等、地下水に関する調査
（４）地質等の調査
（５）土地境界杭及びその基準点等の調査
（６）その他必要な事項

※ただし、（１）については補償業務管理士もしくは工損調査に関し７年以上の実務経験を有する者があたらなければならないものとする。

２．前項の調査は、監督職員と協議のうえ行わなければならない。
３．前項の調査結果により、施工計画書の内容に変更が生じた場合には、変更施工計画書を提出しなければならない。

第　11　条　　出来形管理図の提出

１．平面図、縦断図、管理図、構造図、各種資材図等の試験成績とする。
２．作成方法、様式は監督職員の指示によること。

第　12　条　　段階検査

監督職員が必要と認めた場合には、共通仕様書に示されている項目以外にも段階検査を実施するものとする。なお、現地検査を原則とする。

第　13　条　　第10条１（５）で調査した境界杭等については、原形復旧するものとする。

第　14　条　　工期内に工事完成検査を行うこと。（成果品の提出は、工期終了２週間前に提出すること。）

第　15　条　　成果品は、以下に示す通りとする。

１．紙媒体　　１部
２．電子媒体（ＣＤ－ＲＯＭ等）　１部

※紙媒体は、１冊のファイルにまとめ、成果品の縮小化を図ること。
※電子媒体の詳細は、監督職員と協議により決定すること。

第　16　条　　受注者は、工事目的物及び工事材料等について、火災保険、建設工事保険等に付すること。

第　17　条　　上記以外の件については、監督職員と協議すること。

令和７年度　都市計画道路　朝日竹の里線水路改修工事

地理院地図
GSI Maps

－ 特 記 仕 様 書 －

施 工 条 件 明 示 書

工事番号		工事名	令和7年度　都市計画道路　朝日竹の里線水路改修工事	事務所名	

項　　目	条　件		内　　容	施 工 方 法	備　考
1　共通仕様書の適用	本工事は，宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか，本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は，「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。				
2　主任技術者及び監理技術者(以下，配置技術者という。)の配置					
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」	◉		契約工期初日以降，90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や，制約条件がない場合等は，期日以前の着手も可能)		
(2)受注者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)	○		契約工期初日以降，○○日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1－1－4によること。		
(3)上記以外	○		受注者は，現場施工に着手する日の指定がない限り，原則として，契約工期初日以降，30日以内に現場施工に着手		
	上記現場施工に着手する日の前日までの期間において，工事準備等を含め工事現場が不稼動であることが明確な場合は，配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html				
3　特例監理技術者の配置					
	◉対象	○対象外	建設業法第26条第3項ただし書の規程の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置。 特例監理技術者を対象とする場合は下記によるものとする		
	1　特例監理技術者を配置する場合は以下の(ア)～(サ)の要件を全て満たさなければならない。 (ア)本工事の現場施工に着手する日までに，建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者(以下，「監理技術者補佐」という。)を専任で配置すること。 (イ)監理技術者補佐は，一級施工管理技士補(令和3年4月1日施工)又は一級施工管理技士等の国家資格者，学歴や実務経験により監理技術者の資格を有するものであること。なお，監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は，特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。 (ウ)監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (エ)同一の特例監理技術者が配置できる工事は，本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし，同一あるいは別々の発注者が，同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって，かつ，それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの(当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。)については，これら複数の工事を一の工事とみなす。) (オ)特例監理技術者が兼務できる工事は，本工事を所管する土木事務所(地域事務所)管内及び隣接土木事務所(地域事務所)管内の宮城県内で施行される工事でなければならない。 (カ)特例監理技術者は，施工における主要な会議への参加，現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。 (キ)特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。 (ク)監理技術者補佐が担う業務等について，明らかにすること。 (ケ)専任補助者を配置しない工事であること。 (コ)維持管理業務同士は兼務できない。 ※24時間体制で応急処理工や緊急巡回等が必要な業務等 (サ)配置技術者の追加専任を必要としないもの。 2　本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する場合，配置技術者届出書及び特例監理技術者の配置を予定している場合の確認事項を提出すること。 3　本工事において，特例監理技術者及び監理術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。				
4　積算基準及び設計単価の適用期日					
(1)積算基準及び設計単価の適用について	◉ある	○ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。		
(2)工事請負契約締結後における設計単価の変更	○ある	◉ない	適用「あり」の場合，当初工事請負契約締結後において，契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。なお，設計変更の対象は，資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。		
5　工程関係					
(1) 関連工事による施工時期の調整	◉ある	○ない	着手:令和6年度道路改良工事、との調整が必要 現場完了:令和7年度舗装工事との調整が必要		
(2) 施工時期による制限	◉ある	○ない	同上		
(3) 関係機関等との協議の未成立	○ある	◉ない			
(4) 関係機関等との協議結果，特定条件の付加	○ある	◉ない			
6　公害対策関係					
(1) 施工方法，機械施設，作業時間等の制限	◉ある	○ない	低振動・低騒音の建設機械による施工		
7　安全対策関係					
(1) 交通安全施設等の指定	◉ある	○ない	警察協議の回答及び保安施設配置計画書によること		
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法，作業時間の制限	○ある	◉ない			
8　排水工関係					
(1) 濁水,湧水処理のための特別な対策の必要性	○ある	◉ない			
9　建設副産物対策関係(建設発生土)					
(1) 建設発生土の処理・処分について					

				処理・処分する場所		処理・処分方法	距　離	制 限 時 間	備　考
				名称	所在地				
(2) 建設発生土	処理・処分	◉ある	○ない	平間砕石	岩沼市小川上河原68		2.2 km	時　分 ～ 時　分	

10 建設副産物対策関係（建設発生土以外の建設副産物）

(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり，処理施設を指定するものではない。なお，下記によらない場合は，監督職員と協議すること。また，処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお，廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること（環境省または循環型社会推進課のHPを参照）。						
					処理・処分する場所	処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は，施工管理及び契約方法等について，施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。						
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリ ート塊	◉ある	○ない	有筋:イーストコア 無筋:若生技建	中間処理	9.2 8.8 km	時 分 ～ 時 分	
		アスファルト塊	○ある	◉ない			km	時 分 ～ 時 分	
		建設発生木材	○ある	◉ない			km	時 分 ～ 時 分	
		建設汚泥	○ある	◉ない			km	時 分 ～ 時 分	
		その他	○ある	◉ない			km	時 分 ～ 時 分	
(3) 再生材の利用			◉ある	○ない	種類・数量	再生砕石、再生ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物			

11 現場環境改善

○ある	◉ない	内容
		現場環境改善の具体的な実施内容，実施期間については，施工計画書に明記し，監督職員と協議すること。

12 品質証明

(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	◉ない	請負工事費が，1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－9および品質証明実施要領によること。
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	◉ない	上記に該当せず，請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－9および品質証明実施要領によること。

13 標準的な設計図書による発注方式

○ある	◉ない	土木工事共通特記仕様書第3編1－1－14によること。

14 資材関係

(1) 生コンクリート	生コンクリートの使用に当たっては，「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品，又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。		
(2) 購入土	購入土を使用する場合は，材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」，又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。		
(3) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は，受注者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし，使用材料や数量等を入力後，工事完了後に監督職員に提出（電子メール）すること。	必須		1.植生基盤材等，視線誘導標，型枠用合板は，原則として宮城県グリーン製品を用いること。
	○ある	◉ない	2. 盛土材,埋め戻し材
	○ある	◉ない	3. その他（　　）
(4) 県内産製品の使用	○ある	◉ない	本工事は，「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては，試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照　http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html
(5) 現場吹付法枠工	吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は，18N/mm2以上とする。		

15 設計変更の手続き

(1) 設計変更の手続きについて	設計変更については，工事請負契約書第19条～第27条及び共通仕様書第1編1－1－1－14～1－1－1－16に記載しているところであるが，その具体的な考え方や手続きについては，「岩沼市建設工事請負契約設計変更ガイドライン」によることとする。

16 その他

(1) 舗装の下請制限について	○ある	◉ない	土木工事共通特記仕様書第1編1－1－3によること。
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無	○ある	◉ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり，受注者は，調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他，ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。
			受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には，受注者は，当該工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む）も同様の義務を負う旨を周知すること。
(3) 三者会議の対象の有無	○ある	◉ない	本工事は，工事着手前等に当該工事の発注者，施工者，詳細設計等を担当した設計者が参加して，設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－6によること。
(4) 貸与資料の有無	◉ある	○ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。
			貸与資料（土質試験結果及び設計委託業務成果資料　　）
(5) 発注者支援（工事監督支援業務）対象の有無	○ある	◉ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合，工事受注者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者（所属会社等名・氏名）の通知を行うこと。
(6) 法定外の労災保険の付保について	本工事では，法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため，本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお，加入後受注者は，工事請負契約書第62条に基づき，証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。		
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	◉ある	○ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は，別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき，発注者に協議すること。

働き方改革・生産性向上に関する事項

項　　目	条　件		内　　容
17　総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無			
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	○対象	●対象外	1. 対象工事の場合，活用する技術については，「ICT施工・3次元化等の活用提案　工事計画書」に基づき選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず，「ICT施工・3次元化等の活用提案　工事計画書」に記載の技術は，施工計画・技術提案等（いわゆる作文）の評価対象外とする。（「簡易型（施工計画型）」，「標準型」，「高度型」の場合） なお，「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も，同様の取扱いとする。
(2)実施された技術についての費用計上（設計変更）	○対象	●対象外	設計変更の積算手法については，総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお，(1)が対象外の場合は，当該項目も対象外となる。
18　業務効率化			
(1)工事情報共有システムの活用	○対象	●対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり，受注者は工事着手時に別途定める「工事情報共有システム事前協議チェックシート」により，必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事における工事情報共有システムの実施要領」及び「土木工事における工事情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	○あり	●なし	本工事は，工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進	本工事は，受発注者協力のもと，建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし，「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき，取組内容を受発注者間で協議及び共有し，工事を進めていくこととする。 詳細については，宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。（http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html）		
19　週休2日工事の適用の有無			
(1)週休2日工事	●対象	○対象外工事	1. 週休2日工事の対象工事の場合は，宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき行うこととする。 なお，週休2日工事の型式については，下記(2)のとおりする。 2. 改正労働基準法（平成30年6月成立）による罰則付きの時間外労働規制が令和6年4月から建設業に適用されることを踏まえ、令和6年4月には、維持工事等も含めて、週休2日の確保を目指すことから、「週休2日工事」での発注を行うものである。
(2)週休2日工事の型式	○発注者指定型（現場閉所型）	○発注者指定型（交替制）	当初積算時に4週8休以上を確保した場合の経費の補正を行うこととし，設計変更時に達成状況に応じた補正の見直しを行うこととする。
20　女性活躍推進モデル工事の適用の有無			
(1)女性活躍推進モデル工事	○対象	●対象外	実施に当たっては，宮城県土木部「女性活躍推進モデル工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は，宮城県ホームページ（https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/）で確認のこと。
21　下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	○対象	●対象外	実施に当たっては，発注者から工事打合せ簿により，「下請承認事務簡素化モデル工事」である旨を別途指示するものとする。
22　建設現場等における遠隔臨場の実施について			
	1. 建設現場における遠隔臨場の実施 「建設現場における遠隔臨場の実施」は、受注者における「段階確認に伴う手待ち時間の削減や確認書類の簡素化」や発注者（監督職員）における「現場臨場の削減による効率的な時間の活用」を目指し、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）とWeb 会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」と「立会」の遠隔臨場を行うものである。なお、遠隔臨場は、『建設現場等における遠隔臨場に関する実施要領（案）』の内容に従い実施する。 2. 遠隔臨場を適用する工種、確認項目 現場条件により遠隔臨場の適用性が一致しない場合も想定されることから、現場での適用・不適用については、受発注者間にて協議の上、適用する工種・確認項目を選定することとする。 3. 実施内容 （1）段階確認・材料確認、立会での確認 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により取得した映像及び音声をWeb 会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」と「立会」を行うものである。 （2）機器の準備 遠隔臨場に要する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）やWeb 会議システム等は受注者が手配、設置するものとする。これによらない場合は監督職員等と協議し決定するものとする。 （3）遠隔臨場を中断した場合の対応 電波状況等により遠隔臨場が中断された場合の対応について、事前に受発注者間で協議を行う。対応方法に関しては、確認箇所を画像・映像で記録したものをメール等の代替手段で共有し、監督職員等は机上確認することも可能とする。なお、本項目は受発注者間で協議し、別日の現場臨場に変更することを妨げるものではない。 （4）効果の検証 遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査に協力するものとする。詳細は、監督職員等の指示による。 （5）費用 遠隔臨場にかかる費用については、標準積算基準の率計上に含まれる。なお、通信環境確保のための中継局を設置する場合などは、現場条件により積み上げにより計上する場合もあることから，事前に監督職員と協議すること。 （6）不正行為 遠隔臨場において故意に不良箇所を撮影しない等の不正行為等を行った場合は、岩沼市登録業者に対する建設工事入札参加業者指名停止要領に従い、処分を実施する場合がある。		

東日本大震災に伴う特例制度

項　　目	条　件		内　　容	施 行 方 法	備　考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1)労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は,「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について, 契約締結後, 労働者確保に要する方策に変更が生じ, 宮城県土木部に準じて土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は, 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費, 宿泊費, 借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事, 通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部に準じて, 土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1)共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費, 宿泊費, 借上費)の割合: 11.25% 2)現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事, 通勤等に要する費用)の割合: 1.31% 3 受注者は, 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は, 実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書, 領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督職員に提出し, 設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については, 設計変更の対象としない。 5 発注者は, 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合, 受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から, 岩沼市においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお, 全ての証明書類の提出がない場合であっても, 提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については, 法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は, 実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は, 監督職員と協議するものとする。		
(2)労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は,「労働者宿舎設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舎の設置を希望する場合については,「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1)遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は, 通常地域内から調達することを想定しているが, 安定的な確保を図るために, 当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には, 事前に監督職員と協議するものとする。また, 購入及び輸送に要した費用については, 証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものする。なお, 添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし, 受注者名, 納品者名, 使用資材名, 規格・形状, 使用(納品)日, 使用(納品)数量等が記載されている物を監督職員に提出し, その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は, 生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂, 砕石, 捨石, 被覆石等)とする。 輸送費の対象は, 仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は, 購入費及び輸送費を変更したい場合は,「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に, 建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他, 必要と思われる事項	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1)施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	○ある	●ない	本工事は, 施工箇所が点在する工事であり, 共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため,「○○地区(施工箇所○○, ○○), △△地区(施工箇所○○), □□地区(施工箇所○○)(以下, 対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は, 対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また, 現場管理費の金額も同様に, 対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお, 共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市, 施工地域等)については, 対象地区毎に設定する。	
26 その他					
(1)土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において, 調達(購入)する予定の○○の設計単価は, 現場持込価格(単価)としている。 ただし, 契約後, 施工計画に基づき, ○○の調達条件について異なる場合は, 監督職員と協議すること。 ・資材搬入において, 標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は, 監督職員と協議すること。		
(2)東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある	○ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について, 工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し, 積算基準による積算とかい離が生じていることが確認されたため, 積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に, それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数　共通仮設費:1.3　現場管理費:1.1		

特 記 事 項

1 追加事項1			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
2 追加事項2			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
3 追加事項3			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
4 追加事項4			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
5 追加事項5			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
6 追加事項6			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
7 追加事項7			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			

工　　種	道路改良工事	工 事 番 号		設 計 年 月 日	令和 7 年 2 月 17 日
工　事　箇　所	岩沼市　三色吉字竹　外　地内				
路 線 ・ 河 川 名	市道　三色吉北長谷線				

令和　7　年度

都市計画道路朝日竹の里線
水路改修工事

岩沼市

工　　期	令和　年　月　日 令和 8 年 3 月 31 日	着 工 期 日	令和　年　月　日
		竣 工 期 限	令和 8 年 3 月 31 日
設 計 金 額	円	請　負　人	

理由

都市計画道路朝日竹の里線の道路の整備に関して、道路の拡幅に伴う開水路の暗渠化工事をおこなうもの。

概要

土工	1	式
共通工	1	式
排水構造物工	1	式
鋼管基礎工	1	式
小口径回転杭工	1	式
コンクリート基礎工	1	式
仮設工	1	式
鋼矢板工	1	式
鋼矢板圧入(50＜Nmax≦100) 鋼矢板Ⅲ型 圧入長12m以下	195	枚
鋼矢板引抜き 鋼矢板Ⅲ型 引抜長12m以下 陸上からの施工	477	枚
締切排水工	1	式
撤去工	1	式
施設撤去工	1	式

本 工 事 内 訳 表

04:道路改良工事

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土工					式	1			
	作業土工				式	1			
		床掘り		土砂 標準,土留:自立式 障害無し	m３	206			第1号単価表
		埋戻し		最大埋戻幅1m未満	m３	179			第2号単価表
		再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ		RC-40	m3	179			
		土砂等運搬		標準 ﾊﾞｯｸ山積0.8m3(平積0.6m3),DID区間有り 運搬距離3.0km以下	m３	206			第3号単価表
		残土処理工			m3	206			第4号単価表
共通工					式	1			
	排水構造物工				式	1			
		ボックスカルバート布設		三色吉北長谷線135～151,152,B1800*H800	式	1			第5号単価表

本 工 事 内 訳 表

04:道路改良工事

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
		ボックスカルバート布設		三色吉北長谷線153,B2100*H1000	式	1			第6号単価表
	鋼管基礎工				式	1			
		小口径回転杭工			式	1			第7号単価表
		鋼管杭杭等処理工			本	32			第8号単価表
	巻き立てコンクリート工				式	1			
		コンクリート		無筋・鉄筋構造物 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,24-8-25(20)(普通)	m３	3.3			第9号単価表
		コンクリート		無筋・鉄筋構造物 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,18-8-40(普通)	m３	0.2			第10号単価表
		型枠		一般型枠,鉄筋・無筋構造物	m２	17.1			第11号単価表
		鉄筋工(市場単価)		一般構造物(構造物補正無し),施工規模10t未満 時間的制約無	t	0.037			第12号単価表
	コンクリート基礎工				式	1			

本 工 事 内 訳 表

04:道路改良工事

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
		基面整正			m２	76.6			第13号単価表
		基礎砕石		厚さ12.5cmを超え17.5cm以下,砕石(各種)	m２	79.8			第14号単価表
		コンクリート		無筋・鉄筋構造物 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設,24-8-40(普通)	m３	33.1			第15号単価表
		型枠		一般型枠,鉄筋・無筋構造物	m２	37.1			第11号単価表
		鉄筋工(市場単価)		一般構造物(構造物補正無し),施工規模10t未満 時間的制約無	t	0.87			第16号単価表
		鉄筋工(市場単価)		一般構造物(構造物補正無し),施工規模10t未満 時間的制約無	t	1.26			第17号単価表
		目地材設置			m2	4.1			第18号単価表
仮設工					式	1			
	鋼矢板工				式	1			
		鋼矢板圧入(50<Nmax≦100)		鋼矢板Ⅲ型,圧入長12m以下	枚	195			第19号単価表

本 工 事 内 訳 表

04:道路改良工事

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		鋼矢板賃料(Ⅲ型)		補助工法無し 使用回数1回 鋼矢板10m/枚,供用日数:83日	枚	195			第20号単価表
		油圧式杭圧入引抜機据付・解体		陸上からの施工,圧入(50＜Nmax≦600) 鋼矢板Ⅲ型	回	2			第21号単価表
		鋼矢板引抜き		鋼矢板Ⅲ型,引抜長12m以下 陸上からの施工	枚	477			第22号単価表
	締切排水工				式	1			
		ﾎﾟﾝﾌﾟ設置・撤去			箇所	1			第23号単価表
		ﾎﾟﾝﾌﾟ運転工(締切排水工)		排水量0～40m3/h未満 常時排水,揚程10m以下 発動発電機使用	日				第24号単価表
	敷鉄板設置・撤去工				式	1			
		敷鉄板設置			m2	111.48			第25号単価表
		敷鉄板撤去			m2	111.48			第26号単価表
		敷鉄板賃料			枚	24			第27号単価表

本 工 事 内 訳 表

04:道路改良工事

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
撤去工					式	1			
	施設撤去工				式	1			
		構造物とりこわし工(標準単価)機械施工		無筋構造物,昼間施工 時間的制約なし	m3	334.5			第28号単価表
		構造物とりこわし工(標準単価)機械施工		鉄筋構造物,昼間施工 時間的制約なし	m3	20.4			第29号単価表
		殻運搬		ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし,DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m３	334.5			第30号単価表
		殻運搬		ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし,DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m３	20.4			第31号単価表
		建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設		仙台 (株)ｲｰｽﾄｺｱ 空港ﾘｻｲｸﾙｾﾝﾀｰ,ｺﾝｸﾘｰﾄ有筋	m3	20.4			
		建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設		仙台 (株)若生技建 がれき類ﾌﾟﾗﾝﾄ工場,ｺﾝｸﾘｰﾄ無筋	m3	334.5			
共通仮設工					式	1			
	交通誘導警備員B				人				

本 工 事 内 訳 表

04:道路改良工事

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接工事費				式	1			
	共通仮設費				式	1			
		率計算分			式	1			
		運搬費			式	1			第1号明細表
	純工事費				式	1			
	現場管理費				式	1			
		率計算分			式	1			
	工事原価				式	1			
	一般管理費等				式	1			
		一般管理費			式	1			

本 工 事 内 訳 表

04:道路改良工事

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
			率計算分		式	1			
		契約保証費			式	1			
	工事価格				式	1			
	工事価格(改め)				式	1			
		消費税等相当額			式	1			
	本工事費				式	1			

第1号 A03000 A01

運搬費 1式当たり明細表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
重建設機械分解組立輸送(往復)	分解･組立 輸送(往復) ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ系 35t吊以下	回	1				第47号単価表
重建設機械分解組立輸送		式	1				第48号単価表
仮設材等の運搬	製品長:12m以内 L=20.1km	式	1				第49号単価表
仮設材等の運搬	製品長:12m以内 L=20.1km	式	1				第50号単価表
仮設材の運搬		式	1				第51号単価表
仮設材等の積込み･取卸し費	鋼矢板,H形鋼,覆工板,敷鉄板等 基地積込み～現場取卸し	式	1				第52号単価表
仮設材等の積込み･取卸し費	鋼矢板,H形鋼,覆工板,敷鉄板等 基地積込み～現場取卸し	式	1				第53号単価表
合 計		式	1				

岩沼市

第1号 SPG2103010 J01

床掘り 1m３当たり単価表

土砂 標準
土留:自立式 障害無し
Ⅱ-1-③-4

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型]	山積0.8m3(平0.6m3)	日					通期
運転手(特殊)		人					通期
普通作業員		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合 計		m３	1				
土質 A = 01 土砂 施工方法 B = 01 標準			土留方式の種類 C = 02 自立式 障害の有無 D = 01 無し				

岩沼市

第2号 SPG2103050 J01

埋戻し 1m３当たり単価表

最大埋戻幅1m未満
Ⅱ-1-③-13

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)損料	後方超小旋回・超低・排対型(2014年規制) 山積0.45m3(平積0.35m3)	供用日					
ﾀﾝﾊﾟ	60～80kg	日					通期
普通作業員		人					通期
特殊作業員		人					通期
運転手(特殊)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
ｶﾞｿﾘﾝ	ﾚｷﾞｭﾗｰ	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合　計		m３	1				
施工方法	A = 04　最大埋戻幅1m未満						

岩沼市

第3号 SPG2102020 J02

土砂等運搬 1m３当たり単価表

標準 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)
DID区間有り 運搬距離3.0km以下
Ⅱ-1-②-13

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ損料	ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 10t積級(ｶﾀﾋﾟﾗ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手(一般)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合　計		m３	1				
土砂等発生現場 積込機種・規格	A = 01　標準 B = 01　ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)		DID区間の有無 D = 02　有り 運搬距離(2) F = 06　3.0km以下				
土質	C = 01　土砂(岩塊・玉石混り土含む)						

岩沼市

第4号 B00000000001 A01

残土処理工 1m3当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
残土処理		m3	1				平間砕石への運搬を想定
合 計		m3	1				

第5号 B00000000002 A01

ボックスカルバート布設 1式当たり単価表

三色吉北長谷線135～151,152
B1800*H800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
クレーン工法		m	1				第32号単価表
リフトローラー工法		m	34				第33号単価表
ボックスカルバート［材料費］	三色吉北長谷線135～151 B1800*H800*L2000	本	17				見積採用
ボックスカルバート［材料費］	三色吉北長谷線152 B1800*H800*L1000	本	1				見積採用
合 計		式	1				

第6号 B00000000002 A02

ボックスカルバート布設 1式当たり単価表

三色吉北長谷線153
B2100*H1000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
クレーン工法		m	2				第34号単価表
ボックスカルバート［材料費］	三色吉北長谷線153 B2200*H1700*L2000	本	1				見積採用
合　計		式	1				

第7号 B00000000006 A01

小口径回転杭工 1式当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
小口径回転杭	L=9.0m	セット	2				見積採用
小口径回転杭	L=8.5m	セット	18				見積採用
小口径回転杭	L=8.0m	セット	12				見積採用
機械式継手		セット	32				見積採用
施工労務費		日					見積採用
消耗品費		日					見積採用
機械損料		日					見積採用
合　計		式	1				

第8号 B00000000007 A01

鋼管杭杭等処理工 1本当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
鋼管杭杭頭処理溶接工	鋼管杭板厚 8～10mm	m	1.8				第35号単価表
杭頭処理金具	ｽﾞﾚ止め*2個, ｽﾄｯﾊﾟｰ*3個, 埋設型枠*1個, 各ｾｯﾄ毎	セット	1				見積採用
合 計		本	1				

第9号 SPG2401010 J02

コンクリート 1m３当たり単価表

無筋･鉄筋構造物 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設
24-8-25(20)(普通)
Ⅱ-4-①-4

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付]	山積0.8m3吊2.9t	日					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
運転手(特殊)		人					通期
生ｺﾝｸﾘｰﾄ	24-8-25(20)	m3					
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合 計		m３	1				
構造物種別 A = 01 無筋･鉄筋構造物 打設工法 B = 02 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設			ｺﾝｸﾘｰﾄ規格 C = 03 24-8-25(20)(普通) 養生工の種類 E = 02 一般養生				

第10号 SPG2401010 J03

コンクリート 1m３当たり単価表

無筋･鉄筋構造物 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設
18-8-40(普通)
Ⅱ-4-①-4

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付]	山積0.8m3吊2.9t	日					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
運転手(特殊)		人					通期
生ｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-40	m3					
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合 計		m３	1				
構造物種別 A = 01 無筋･鉄筋構造物 打設工法 B = 02 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設			ｺﾝｸﾘｰﾄ規格 C = 11 18-8-40(普通) 養生工の種類 E = 02 一般養生				

岩沼市

第11号 SPG2402010 J01

型枠 1m２当たり単価表

一般型枠
鉄筋･無筋構造物
Ⅱ-4-②-2

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
型わく工		人					通期
普通作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
施工パッケージ単価		m２	1				
合 計		m２	1				
型枠の種類 A = 01 一般型枠			構造物の種類 B = 01 鉄筋･無筋構造物				

岩沼市

第12号 S620100 J03

鉄筋工(市場単価) 1ｔ当たり単価表

一般構造物(構造物補正無し)
施工規模10t未満 時間的制約無
Ⅵ-2-①-1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
鉄筋工	加工･組立共 一般構造物	t	1				通期
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼	SD295A D13	t	1.03				
合 計		t	1				
構造物区分 [S]施工規模 [K1]時間的制約 [K2]夜間作業	A = 01 一般構造物(構造物補正無し) B = 02 10t未満 C = 01 無 D = 01 標準		[K3～4]作業条件 E = 01 一般作業 [K5～7]太径鉄筋 F = 01 太径鉄筋の割合 10%未満 鉄筋種類 G = 02 SD295 D13mm				

第13号 SPG2103030 J01

基面整正 1ｍ２当たり単価表

Ⅱ-1-③-7

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員		人					通期
施工パッケージ単価		ｍ２	1				
合 計		ｍ２	1				

第14号 SPG2202010 J01

基礎砕石 1m２当たり単価表

厚さ12.5cmを超え17.5cm以下
砕石(各種)
Ⅱ-2-②-2

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型]	山積0.8m3(平0.6m3)	日					通期
普通作業員		人					通期
特殊作業員		人					通期
運転手(特殊)		人					通期
土木一般世話役		人					通期
再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ	RC-40	m3					
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m２	1				
合 計		m２	1				
砕石の厚さ	A = 03 12.5cmを超え17.5cm以下		砕石の種類B = 10 砕石(各種)				

岩沼市

第15号 SPG2401010 J01

コンクリート 1m３当たり単価表

無筋・鉄筋構造物 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設
24-8-40(普通)
Ⅱ-4-①-4

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付]	山積0.8m3吊2.9t	日					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
土木一般世話役		人					通期
運転手(特殊)		人					通期
生ｺﾝｸﾘｰﾄ	24-8-40	m3					
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合 計		m３	1				
構造物種別	A = 01 無筋・鉄筋構造物		ｺﾝｸﾘｰﾄ規格 C = 17 24-8-40(普通)				
打設工法	B = 02 ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設		養生工の種類 E = 02 一般養生				

岩沼市

第16号 S620100 J01

鉄筋工(市場単価) 1ｔ当たり単価表

一般構造物(構造物補正無し)
施工規模10t未満 時間的制約無
VI-2-①-1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
鉄筋工	加工･組立共 一般構造物	t	1				通期
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼	SD345 D13	t	1.03				
合 計		t	1				
構造物区分 [S]施工規模 [K1]時間的制約 [K2]夜間作業	A = 01 一般構造物(構造物補正無し) B = 02 10t未満 C = 01 無 D = 01 標準		[K3～4]作業条件 E = 01 一般作業 [K5～7]太径鉄筋 F = 01 太径鉄筋の割合 10%未満 鉄筋種類 G = 11 SD345 D13mm				

岩沼市

第17号 S620100 J02

鉄筋工(市場単価) 1ｔ当たり単価表

一般構造物(構造物補正無し)
施工規模10t未満 時間的制約無
VI-2-①-1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
鉄筋工	加工･組立共 一般構造物	t	1				通期
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼	SD345 D16～25	t	1.03				
合 計		t	1				
構造物区分 [S]施工規模 [K1]時間的制約 [K2]夜間作業	A = 01 一般構造物(構造物補正無し) B = 02 10t未満 C = 01 無 D = 01 標準		[K3～4]作業条件 E = 01 一般作業 [K5～7]太径鉄筋 F = 01 太径鉄筋の割合 10%未満 鉄筋種類 G = 12 SD345 D16～25mm				

岩沼市

第18号 S440116 A02

目地材設置 100m2当たり単価表

Ⅳ-4-①-23

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
型わく工		人					通期
目地材		㎡	109				
諸雑費		式	1				
合 計		m2	100				
単位当り		m2	1				

岩沼市

第19号 S250405 J01

鋼矢板圧入(50＜Nmax≦100) 10枚当たり単価表

鋼矢板Ⅲ型
圧入長12m以下
Ⅱ-5-②-49

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
特殊作業員		人					通期
とび工		人					通期
油圧式杭圧入引抜機運転	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ 硬質地盤用 排対3次 普通 800kN	日					第36号単価表
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	2011規制 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ50～51t吊	日					第37号単価表
諸雑費		%	16				
合 計		枚	10				
単位当り		枚	1				
鋼矢板型式 圧入長	A = 02 鋼矢板Ⅲ型 B = 04 12m以下		最大N値C = 01 50＜Nmax≦100				

岩沼市

第20号 S250210 J01

鋼矢板賃料(Ⅲ型) 1枚当たり単価表

補助工法無し 使用回数1回 鋼矢板10m/枚
供用日数:83日
Ⅱ-5-②-30

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
鋼矢板(本矢板) 3型(60kg/m)	90日以内	t	1				
修理費及び損耗費		t	1				
諸雑費		式	1				
合 計		t	1				
単位当り		枚	1				
鋼矢板の種類 鋼矢板1枚当りの長さ(m/枚)	A = 02 Ⅲ型 B = 10	修理費及び損耗費の有無 F = 02 有り 補助工法の有無 G = 01 補助工法無し					
供用日数(日) 継続工事の有無	C = 83 D = 01 無し	1現場での使用回数(回) H = 1 鋼矢板1m当り重さ(kg/m) I = 60					

岩沼市

第21号 S250414 J01

油圧式杭圧入引抜機据付･解体 1回当たり単価表

陸上からの施工
圧入(50<Nmax≦600) 鋼矢板Ⅲ型
Ⅱ-5-②-53

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
特殊作業員		人					通期
とび工		人					通期
油圧式杭圧入引抜機運転	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ 硬質地盤用 排対3次 普通 800kN	日					第36号単価表
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	2011規制 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ50～51t吊	日					第37号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		回	1				
作業区分 鋼矢板型式	A = 03 圧入(50<Nmax≦600) B = 02 鋼矢板Ⅲ型		施工種別C = 01 陸上からの施工				

岩沼市

第22号 S250410 J01

鋼矢板引抜き 10枚当たり単価表

鋼矢板Ⅲ型
引抜長12m以下 陸上からの施工
Ⅱ-5-②-52

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
特殊作業員		人					通期
とび工		人					通期
油圧式杭圧入引抜機運転	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ 普通 2014年規制 800kN	日					第38号単価表
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	排ｶﾞｽ3次 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊	日					第39号単価表
諸雑費		%	0.2				
合 計		枚	10				
単位当り		枚	1				
鋼矢板規格 引抜長	A = 02 鋼矢板Ⅲ型 B = 05 12m以下		施工種別C = 01 陸上からの施工				

岩沼市

第23号 S251002 J01

ﾎﾟﾝﾌﾟ設置･撤去 1箇所当たり単価表

Ⅱ-5-⑧-3

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転(賃料)	山積0.80m3(平積0.60m3)2.9t吊	日					第40号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		箇所	1				

岩沼市

第24号 S251000 J01

ﾎﾟﾝﾌﾟ運転工(締切排水工) 1日当たり単価表

排水量0～40m3/h未満 常時排水
揚程10m以下 発動発電機使用
Ⅱ-5-⑧-3

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊作業員		人					通期
工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ運転	揚程10m以下 電力を計上しない φ150mm×1台	日					第41号単価表
発動発電機運転(賃料)	25kVA ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ駆動(排対型含む)	日					第42号単価表
諸雑費		%	1				
合 計		日	1				
排水量(m3/h) 排水種別	A = 01 0～40m3/h未満 B = 02 常時排水		ﾎﾟﾝﾌﾟ	揚程 C = 01 10m以下			

岩沼市

第25号 S251800 J01

敷鉄板設置 100m2当たり単価表

Ⅱ-5-⑯-2

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
とび工		人					通期
普通作業員		人					通期
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転(賃料)	山積0.80m3(平積0.60m3)2.9t吊	日					第43号単価表
諸雑費		%	1				
合 計		m2	100				
単位当り		m2	1				

岩沼市

第26号 S251801 J01

敷鉄板撤去 100m2当たり単価表

Ⅱ-5-⑯-3

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
とび工		人					通期
普通作業員		人					通期
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転(賃料)	山積0.80m3(平積0.60m3)2.9t吊	日					第43号単価表
諸雑費		%	1				
合 計		m2	100				
単位当り		m2	1				

第27号 S251802 J01

敷鉄板賃料 1枚当たり単価表

Ⅱ-5-⑯-3

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
敷鉄板賃料		枚･日	89				
整備費		枚	1				
諸雑費		式	1				
合 計		枚	1				
供用日数(日)	A = 89	不足分弁償金数量(t/枚) D = 0					

第28号 S651000 J01

構造物とりこわし工(標準単価)機械施工 1m3当たり単価表

無筋構造物
昼間施工 時間的制約なし
VI-1-④-1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
構造物取壊し工 昼間	無筋構造物 機械施工 制約無	m3	1				通期
合 計		m3	1				
構造物種別 時間的制約	A = 01 無筋構造物 B = 01 なし		施工区分C = 01 昼間施工 低騒音･低振動対策D = 02 低騒音･低振動対策有り				

第29号 S651000 J02

構造物とりこわし工(標準単価)機械施工 1m3当たり単価表

鉄筋構造物
昼間施工 時間的制約なし
VI-1-④-1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
構造物取壊し工 昼間	鉄筋構造物 機械施工 制約無	m3	1				通期
合 計		m3	1				
構造物種別 時間的制約	A = 02 鉄筋構造物 B = 01 なし		施工区分C = 01 昼間施工 低騒音･低振動対策D = 02 低騒音･低振動対策有り				

第30号 SPG2225010 J01

殻運搬 1m３当たり単価表

ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし
DID区間有り 運搬距離10.9km以下
Ⅱ-2-25-1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ損料	ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 10t積級(ｸﾚｲ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手(一般)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合　計		m３	1				
殻発生作業 積込工法区分	A = 01 ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし B = 01 機械積込		DID区間の有無 C = 02 有り 運搬距離(2) E = 05 10.9km以下				

岩沼市

第31号 SPG2225010 J02

殻運搬 1m３当たり単価表

ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし
DID区間有り 運搬距離10.9km以下
Ⅱ-2-25-1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ損料	ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 10t積級(ｸﾚｲ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手(一般)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価		m３	1				
合　計		m３	1				
殻発生作業 積込工法区分	A = 02 ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし B = 01 機械積込		DID区間の有無 C = 02 有り 運搬距離(4) G = 05 10.9km以下				

岩沼市

第32号 B00000000003 A03

クレーン工法 1m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t吊	日					通期
諸雑費		%	11.0				
合 計		m	1				

岩沼市

第33号 B00000000003 A01

リフトローラー工法 32m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t吊	日					通期
リフトローラー運転		日					第44号単価表
発動発電機運転		日					第45号単価表
諸雑費		%	1.0				
合 計		m	32				
単位当り		m	1				

岩沼市

第34号 B00000000003 A02

クレーン工法 1m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役		人					通期
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t吊	日					通期
諸雑費		%	11.0				
合 計		m	1				

岩沼市

第35号 S230102 J01

鋼管杭杭頭処理溶接工 10m当たり単価表

鋼管杭板厚 8～10㎜

Ⅱ-3-①-6

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
溶接工		人					通期
電気溶接機運転	直流ｱｰｸ式 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動 排対型 300A	日					第46号単価表
諸雑費		%	14				
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
鋼管杭板厚	A = 01 8～10㎜						

岩沼市

第36号 S024040 J01

油圧式杭圧入引抜機運転 1日当たり単価表

ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ
硬質地盤用 排対3次 普通 800kN

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	176				
油圧式杭圧入引抜機損料	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ(硬質地盤専用)・排対型(第3次) [普通鋼矢板用] 圧入800kN 引抜力900kN	供用日					
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 燃料消費量	A = 08 硬質地盤用 排対3次 普通 800kN B = 176		機械損料	数量C = 1.46			

岩沼市

第37号 S018200 J01

ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転 1日当たり単価表

2011規制 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ50～51t吊

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
運転手(特殊)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	132				
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ損料	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・排出ｶﾞｽ対策型(2011年規制) 50～51t吊	供用日					
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 運転労務数量	A = 10 2011規制 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ50～51t吊 B = 1		燃料消費量 機械損料	C = 132 数量D = 1.46			

岩沼市

第38号 S024040 J02

油圧式杭圧入引抜機運転 1日当たり単価表

ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ
普通 2014年規制 800kN

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	132				
油圧式杭圧入引抜機損料	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ・排出ｶﾞｽ対策型(2014年規制) 圧入800kN 引抜力900kN	供用日					
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 燃料消費量	A = 02 普通 2014年規制 800kN B = 132		機械損料数量C = 1.46				

岩沼市

第39号 S018200 J02

ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転 1日当たり単価表

排ｶﾞｽ3次 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
運転手(特殊)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	95				
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ損料	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準) 25t吊	供用日					
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 運転労務数量	A = 05 排ｶﾞｽ3次 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊 B = 1		燃料消費量C = 95 機械損料数量D = 1.46				

岩沼市

第40号 S028030 J02

ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転(賃料) 1日当たり単価表

山積0.80m3(平積0.60m3)2.9t吊

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
運転手(特殊)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	65				
ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付]	山積0.8m3吊2.9t	日					通期
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 運転労務数量	A = 03 山積0.80m3(平積0.60m3)2.9t吊 B = 1		燃料消費量C = 65 賃料数量D = 1.16				

岩沼市

第41号 S030000 J01

工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ運転 1日当たり単価表

揚程10m以下 電力を計上しない
φ150mm×1台

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ(潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ)	口径150mm 揚程10m 7.5KW	日					通期
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格,台数 ﾎﾟﾝﾌﾟ揚程 電源区分	A = 01 φ150mm×1台 B = 01 10m以下 C = 01 電力を計上しない		賃料数量D = 1.1 電力消費量E = 0				

岩沼市

第42号 S016020 J01

発動発電機運転(賃料) 1日当たり単価表

25kVA ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ駆動(排対型含む)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	67				
発動発電機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ駆動]	25kVA 31.3ps	日					通期
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 燃料消費量	A = 08 25kVA ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ駆動(排対型含む) B = 67		賃料数量C = 1.1				

岩沼市

第43号 S028030 J01

ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転(賃料) 1日当たり単価表

山積0.80m3(平積0.60m3)2.9t吊

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
運転手(特殊)		人					通期
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	119				
ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付]	山積0.8m3吊2.9t	日					通期
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 運転労務数量	A = 03 山積0.80m3(平積0.60m3)2.9t吊 B = 1		燃料消費量C = 119 賃料数量D = 1.06				

岩沼市

第44号 B00000000004 A01

リフトローラー運転 1日当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊作業員		人					通期
普通作業員		人					通期
リフトローラー損料	ハング式 6t	日					見積採用
合 計		日	1				

第45号 B00000000005 A01

発動発電機運転 1日当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	19.8				
発動発電機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ駆動]	25kVA 31.3ps	日					通期
合 計		日	1				

第46号 S012050 J01

電気溶接機運転 1日当たり単価表

直流ｱｰｸ式
ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動 排対型 300A

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
軽油	ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 1.2号	L	27				
電気溶接機損料	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動・直流ｱｰｸ式・排対型(第1次) 最大溶接電流300A	日					
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
電機溶接機規格	A = 05 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動 排対型 300A	溶接機運転燃料消費量(L/日) B = 27					

岩沼市

第47号 S103010 J01

重建設機械分解組立輸送(往復) 1回当たり単価表

分解・組立 輸送(往復)
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ系 35t吊以下
Ⅰ-2-②-24

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊作業員		人					通期
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊	日					通期
運搬費		%	444				
諸雑費		式	1				
合 計		回	1				
機械区分 作業区分	A = 05 ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ系 35t吊以下 B = 01 分解・組立		輸送の有無C = 01 輸送有り				

岩沼市

第48号 B00000000011 A01

重建設機械分解組立輸送 1式当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
小口径回転杭機 分解組立輸送		式	1				
合 計		式	1				

第49号 S102010 J01

仮設材等の運搬 1式当たり単価表

製品長:12m以内
L=20.1km
Ⅰ-2-②-16

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
仮設材運搬費		t	117.6				
合 計		式	1				
製品長 A = 01 12m以内 運搬距離(km) B = 20.1			運賃割増C = 01 割増無し 運搬質量(t) F = 117.6				

第50号 S102010 J02

仮設材等の運搬 1式当たり単価表

製品長:12m以内
L=20.1km
Ⅰ-2-②-16

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
仮設材運搬費		t	19.2				
合 計		式	1				
製品長 A = 01 12m以内 運搬距離(km) B = 20.1			運賃割増C = 01 割増無し 運搬質量(t) F = 19.2				

岩沼市

第51号 B00000000010 A01

仮設材の運搬 1式当たり単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
小口径回転杭運搬		式	1				見積採用
合 計		式	1				

岩沼市

第52号 S102020 J01

仮設材等の積込み･取卸し費 1式当たり単価表

鋼矢板,H形鋼,覆工板,敷鉄板等
基地積込み～現場取卸し
Ⅰ-2-②-17

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
積込み. 取卸し費	基地積込～現場取卸 仮設材等	t	117.6				
合 計		式	1				
区分	A = 01 基地積込み～現場取卸し		仮設材重量(t) B = 117.6				

第53号 S102020 J02

仮設材等の積込み･取卸し費 1式当たり単価表

鋼矢板,H形鋼,覆工板,敷鉄板等
基地積込み～現場取卸し
Ⅰ-2-②-17

名称	規格	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
積込み. 取卸し費	基地積込～現場取卸 仮設材等	t	19.2				
合 計		式	1				
区分	A = 01 基地積込み～現場取卸し		仮設材重量(t) B = 19.2				

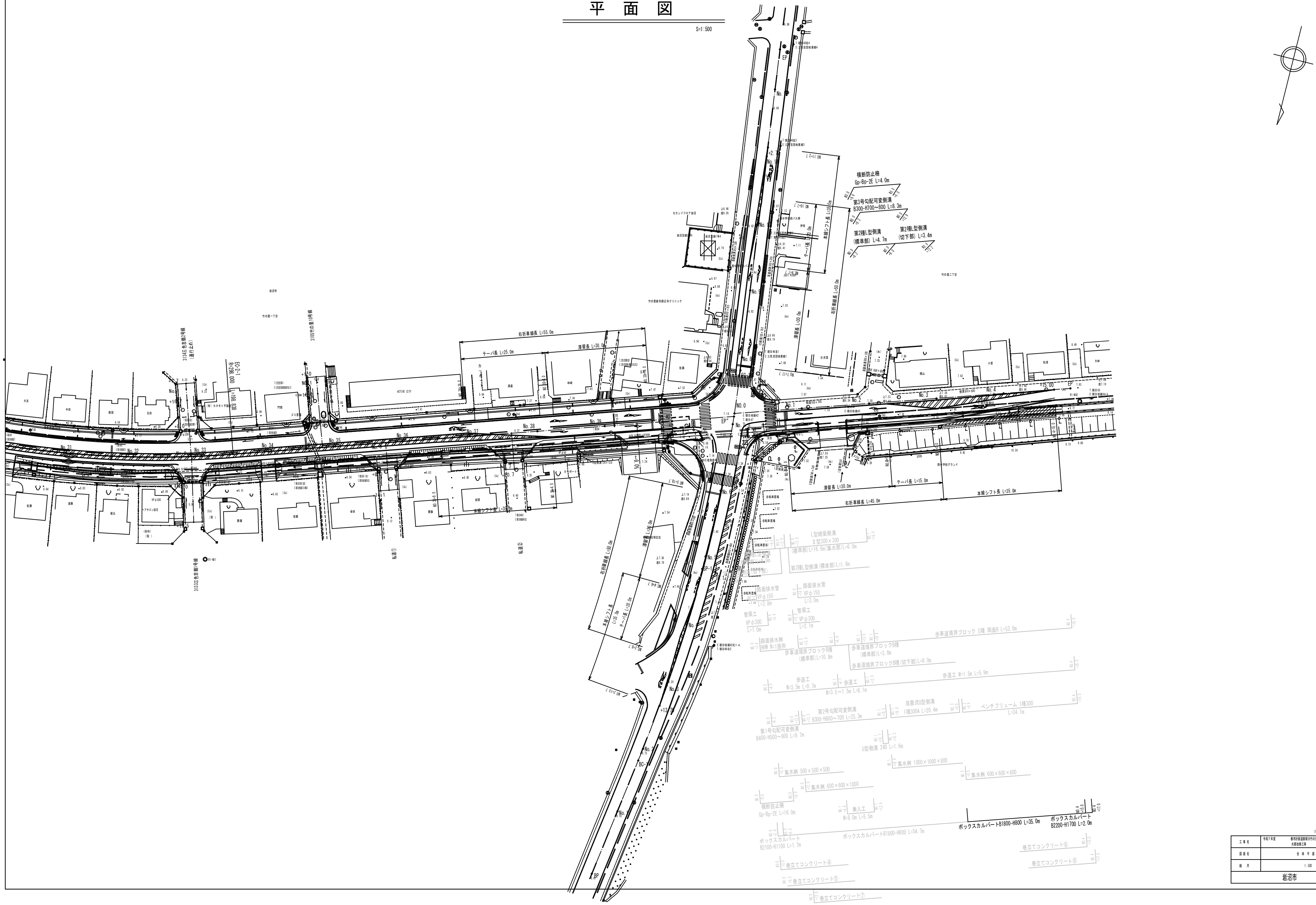
積　算　情　報　表

(0600501002-0)

項　　目	内　　容	項　　目	内　　容
積算区分	実施	週休2日の補正	1：工期全体（通期）の週休２日
変更回数	当初	（週休2日）共通仮設費	1.02
積算基準ﾊﾟﾀｰﾝ	45:令和6年度基準(消費税10%) R6週休2日補正	（週休2日）現場管理費	1.03
施行主体名	岩沼市	（週休2日）機械経費係数	1.02
設計書名(1行目)	都市計画道路朝日竹の里線	（週休2日）労務単価係数	1.02
設計書名(2行目)	水路改修工事	（週休2日）交替制工事	なし
設計書名(3行目)		（週休2日）市場単価係数	適用する
工事箇所	岩沼市　三色吉字竹　外　地内	一般管理費補正率	0%
路線･河川名	市道　三色吉北長谷線	契約保証費区分	計算区分３
工事番号		契約保証費率	金銭的保証
設計年度	令和07年度	夜間補正区分	補正なし
設計年月日	令和07年02月17日	夜間補正率	0%
単価適用日付	令和07年02月01日 (98)	冬期間補正区分	補正なし
単価適用地区	01 仙台･閑上	冬期間補正率	0%
適用率(工種区分)	04 道路改良工事	昼夜間補正区分	補正なし
間接工事費の被災地補正	3：復興係数（令和5年）	昼夜間補正率	0%
前払金支出割合区分	３５％を超える	着工年月日	令和　年　月　日
共通仮設費補正	市街地（ＤＩＤ補正）(1)	竣工期限	令和08年03月31日
現場環境改善費	計上しない	工期開始	令和　年　月　日
現場環境改善費地域		工期終了	令和08年03月31日
現場管理地域補正	市街地（ＤＩＤ補正）(1)	工種名	道路改良工事
現場管理費率の補正(施工時期)	なし	請負人	

平 面 図

S=1:500



(市道 三色吉北長谷線)

工 事 名	令和7年度 都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	全 体 平 面 図
縮 尺	1:500

岩沼市

標準横断図

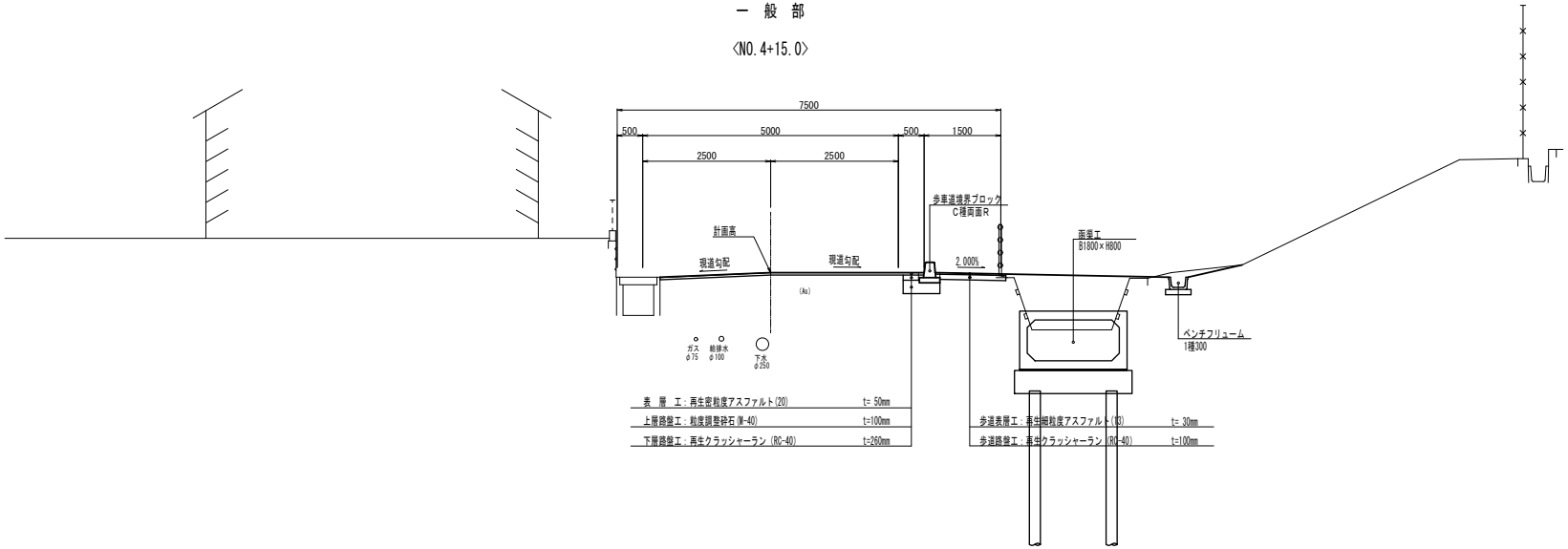
S=1:50

設計条件

道路区分	第4種3級
設計速度	V= 30km/h

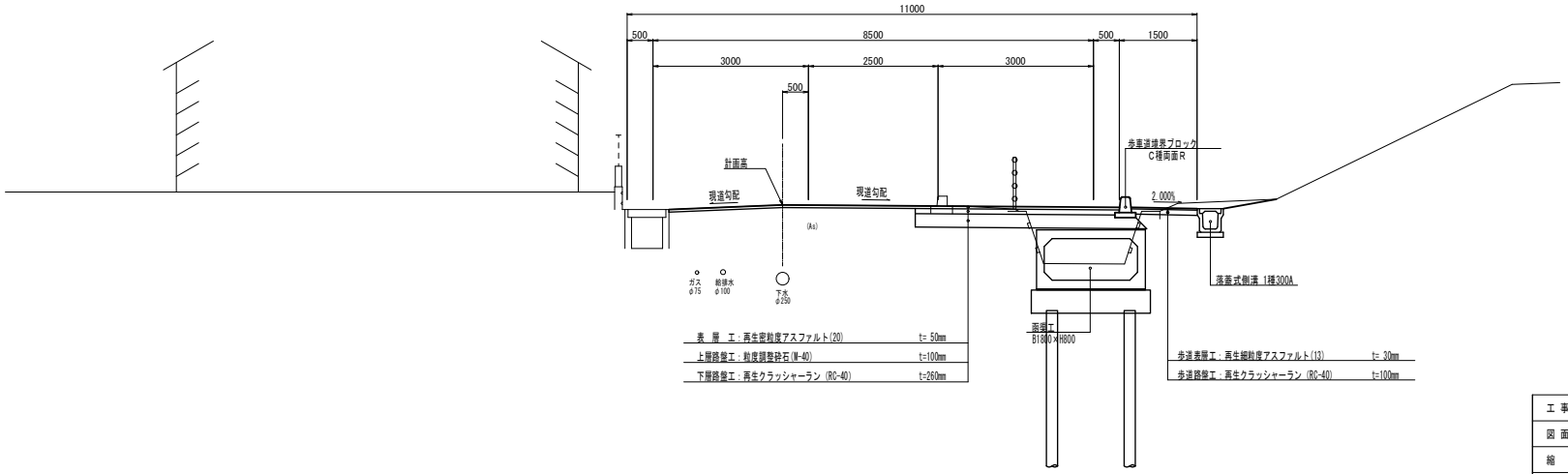
一般部

〈NO.4+15.0〉



交差点部

〈NO.3〉



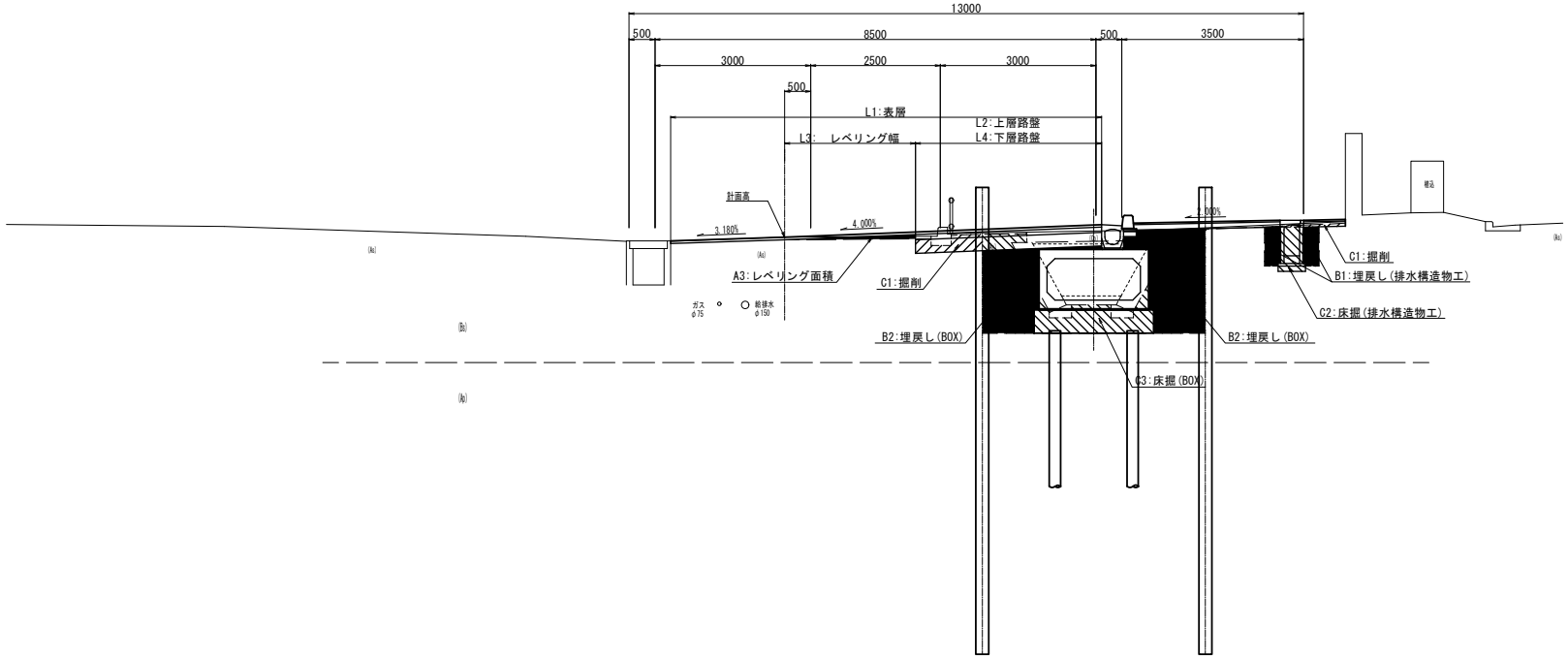
（市道 三色吉北長谷線）

工事名	令和7年度 都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	標準横断図
縮尺	1：50
岩沼市	

土工区分図

S=1:50

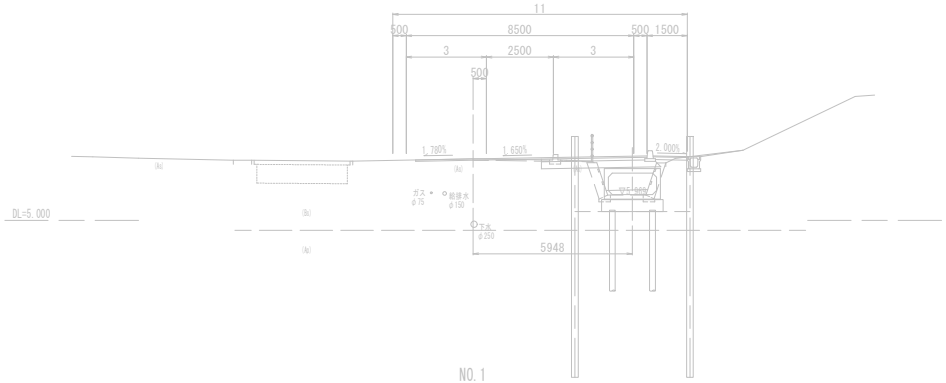
記号	単位	名称	記号	単位	名称
A1	m²	掘　削	L1	m	表　層(t= 5cm)
B1	m²	床掘(排水構造物工)	L2	m	上層路盤(t=10cm)
C1	m²	床掘(BOX)	L3	m	レベリング幅
	m²	埋戻し(排水構造物工)		m²	レベリング面積
	m²	埋戻し(BOX)	L4	m	下層路盤(t=26cm)



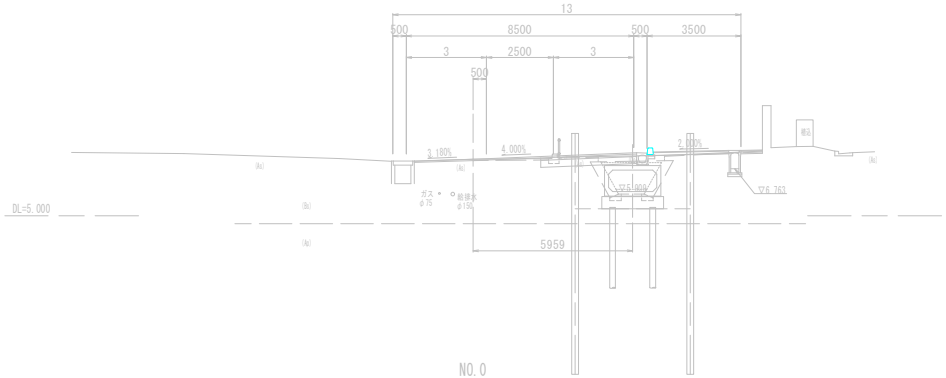
(市道 三色吉北長谷線)

工事名	令和７年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	土工区分図
縮　尺	1:50
岩沼市	

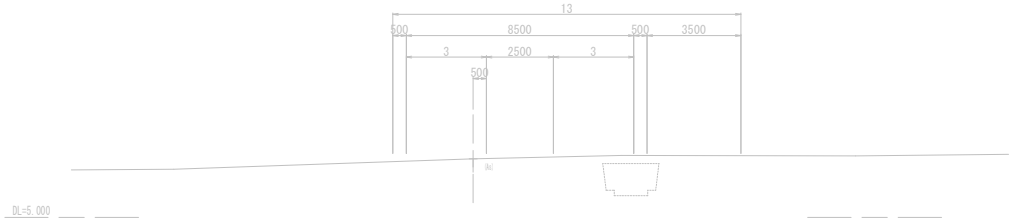
NO.2
GH=7.30
FH=7.300



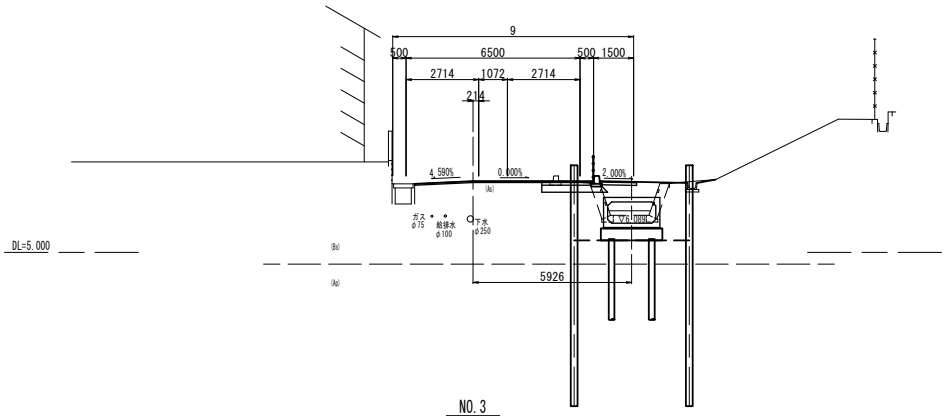
NO.1
GH=7.12
FH=7.126



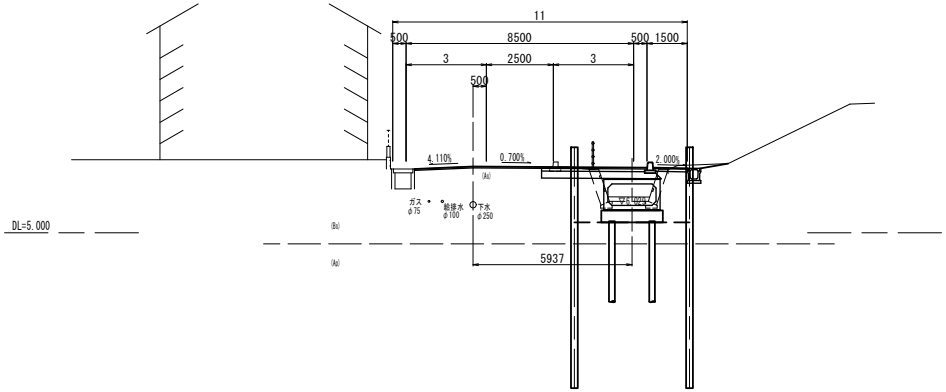
NO.0
GH=7.19
FH=7.190



NO.4
GH=7.66
FH=7.660



NO.3
GH=7.48
FH=7.480



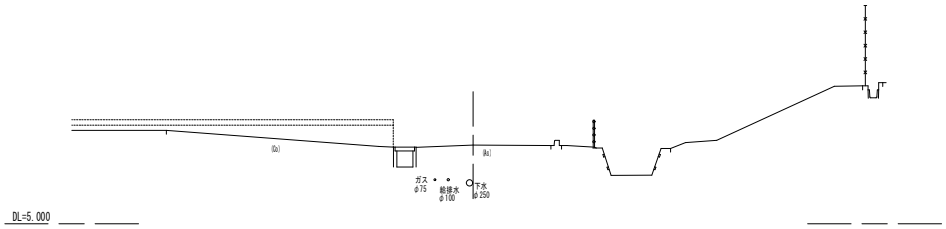
（市道 三色吉北長谷線）

工事名	令和７年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	横断図(1/2)
縮尺	1：100
岩沼市	

EP

GH=7.94

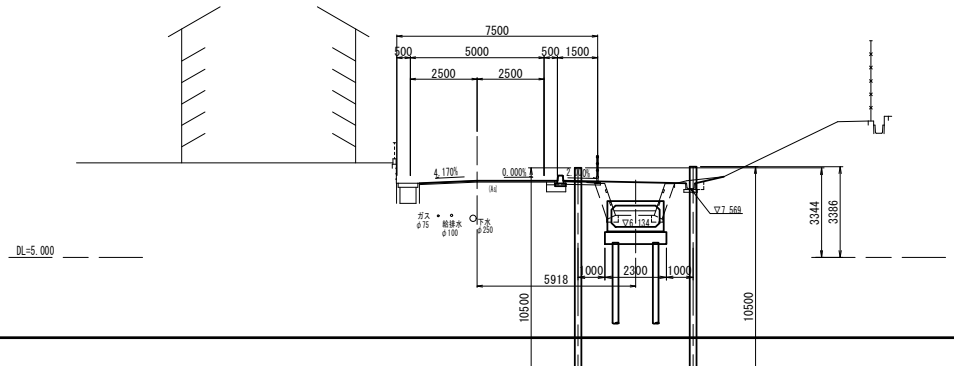
FH=



NO.4+15.000

GH=7.86

FH=7.860



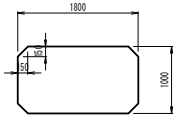
(市道 三色吉北長谷線)

工事名	令和７年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	横断図(2/2)
縮　尺	1：100
岩沼市	

縦排水ボックス縦断図

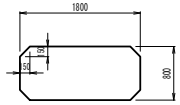
H=1:500
V=1:100

縦排水計画断面 BOX-B1800-H1000

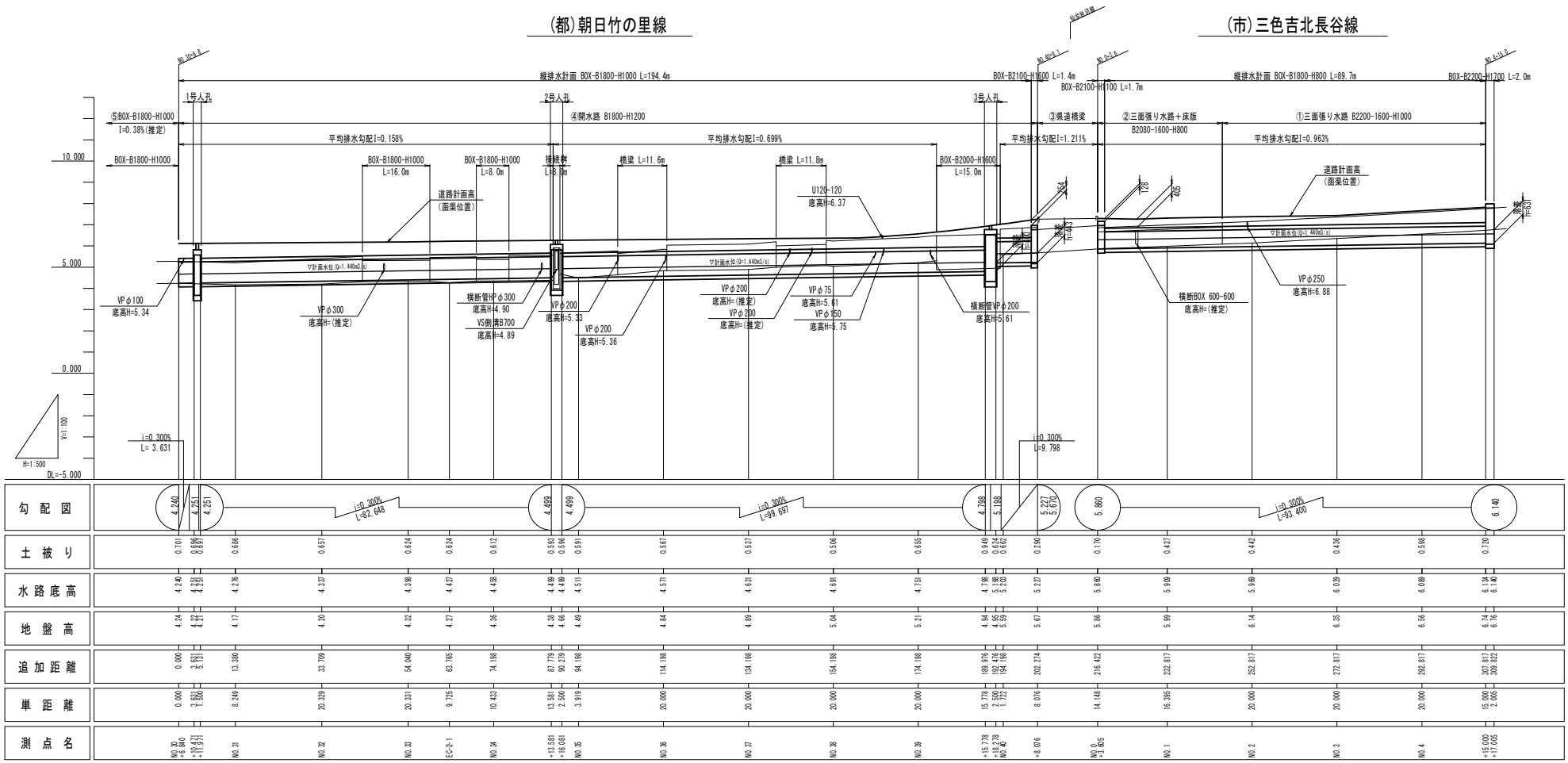


断 面 積 A= 1.800 m2
潤 辺 長 P= 3.800 m
径　　深 R= 0.474 m
粗度係数 n= 0.013
流路勾配 I= 0.300 %
平均流速 V= 2.561 m/s
通 水 量 Q= 4.610 m3/s ＞ 流出量 Q= 2.856 m3/s

縦排水計画断面 BOX-B1800-H800

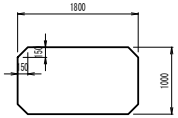


断 面 積 A= 1.440 m2
潤 辺 長 P= 3.400 m
径　　深 R= 0.424 m
粗度係数 n= 0.013
流路勾配 I= 0.300 %
平均流速 V= 2.378 m/s
通 水 量 Q= 3.424 m3/s ＞ 流出量Q= 2.856 m3/s



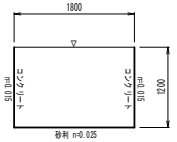
現況通水量（満流）

⑤BOX-B1800-H1000（最下流）



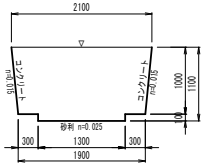
断 面 積 A= 1.800 m2
潤 辺 長 P= 3.800 m
径　　深 R= 0.474 m
粗度係数 n= 0.013
流路勾配 I= 0.380 %(推定)
平均流速 V= 2.883 m/s
通 水 量 Q= 5.189 m3/s

④開水路 B1800-H1200（下流水路）



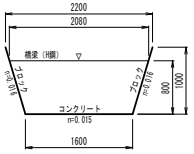
現況流出量
断 面 積 A= 2.160 m2
潤 辺 長 P= 4.200 m
径　　深 R= 0.514 m
粗度係数 n= 0.0193(平均)
流路勾配 I= 0.158 %
平均流速 V= 1.322 m/s
通 水 量 Q= 2.856 m3/s

③県道橋梁部



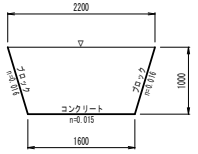
断 面 積 A= 2.130 m2
潤 辺 長 P= 4.110 m
径　　深 R= 0.518 m
粗度係数 n= 0.0182(平均)
流路勾配 I= 1.211 %
平均流速 V= 3.900 m/s
通 水 量 Q= 8.307 m3/s

②三面張り水路（橋梁部）



断 面 積 A= 1.472 m2
潤 辺 長 P= 3.270 m
径　　深 R= 0.450 m
粗度係数 n= 0.0155(平均)
流路勾配 I= 0.963 %
平均流速 V= 3.718 m/s
通 水 量 Q= 5.473 m3/s

①三面張り水路（上流）



断 面 積 A= 1.900 m2
潤 辺 長 P= 3.688 m
径　　深 R= 0.515 m
粗度係数 n= 0.0156(平均)
流路勾配 I= 0.963 %
平均流速 V= 4.042 m/s
通 水 量 Q= 7.680 m3/s

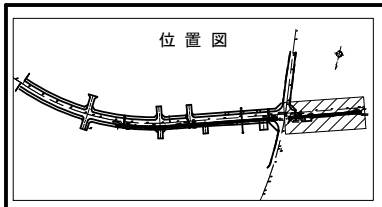
(市道 三色吉北長谷線)

工 事 名	令和７年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	縦排水ボックス縦断図
縮　尺	H=1：500 V=1：100
岩沼市	

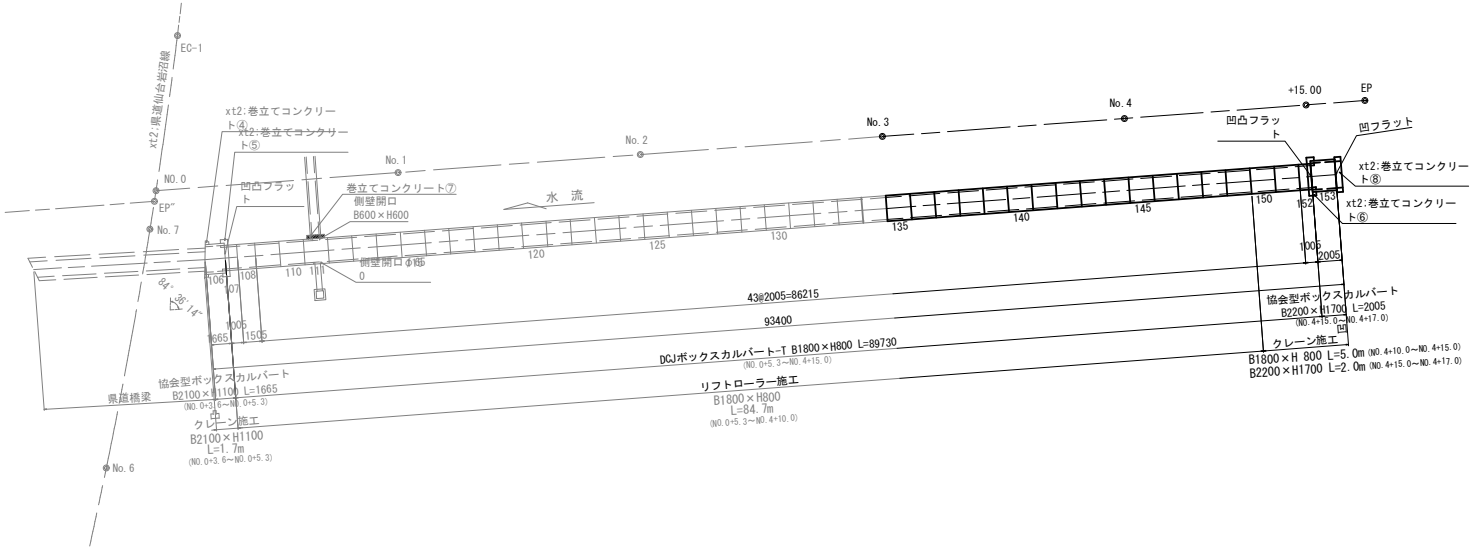
縦排水ボックス割付図(1/3)

S=1:200

位 置 図

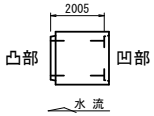


平 面 図



寸法旗揚げ位置図

S=1:100



(市道 三色吉北長谷線)

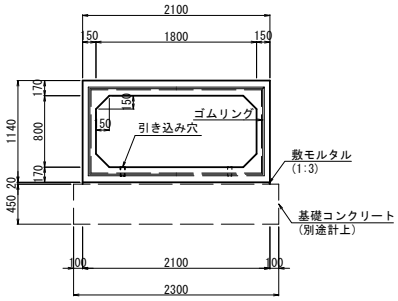
工 事 名	令和７年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	縦排水ボックス割付図(1/3)
縮　尺	1：200
岩沼市	

縦排水ボックス割付図(2/3)

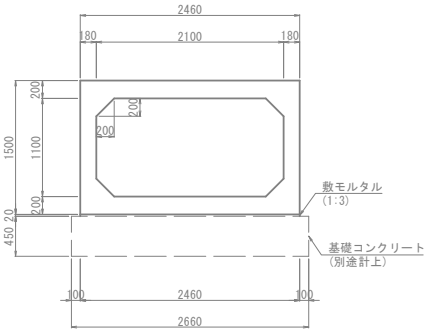
標準断面図

S=1:30

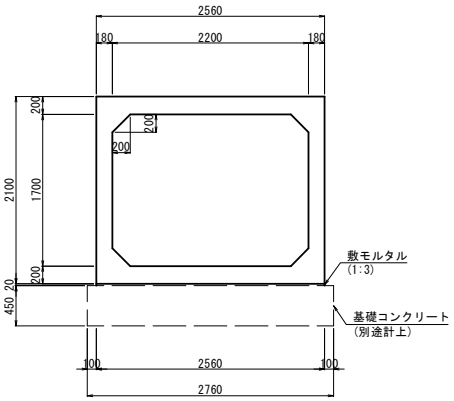
DCJボックスカルバート-T
(B)1800×(H)800



協会型ボックスカルバート
(B)2100×(H)1100

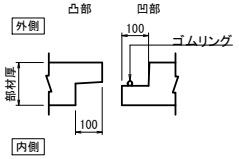


協会型ボックスカルバート
(B)2200×(H)1700



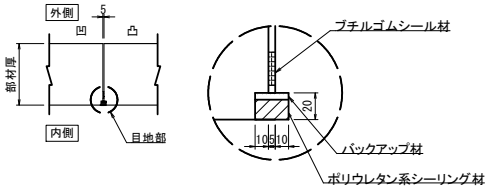
継手詳細図

S=1:10

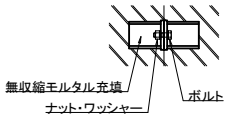


継手詳細図　目地部詳細図

斜角部　S=1:10　　斜角部　S=1:2



連結金具部詳細図(斜切部)



(市道 三色吉北長谷線)

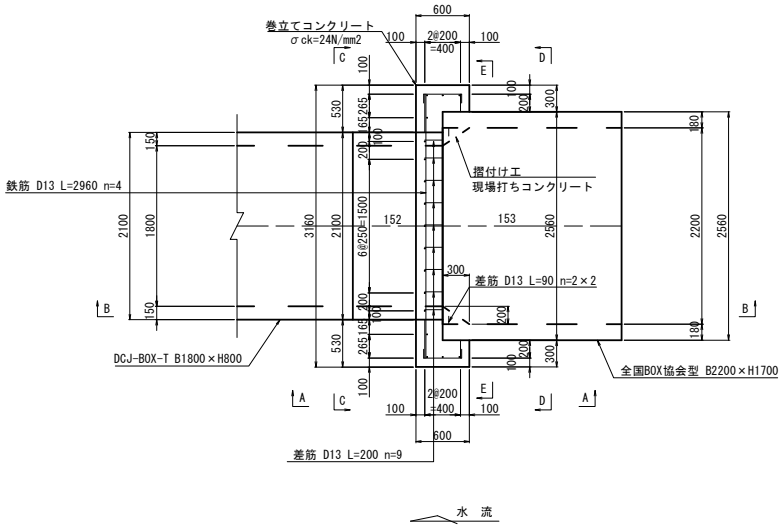
工事名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	縦排水ボックス割付図(2/3)
縮尺	図示
岩沼市	

巻立てコンクリート詳細図(3/5)

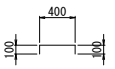
巻立てコンクリート⑥

S=1:30

平　面　図



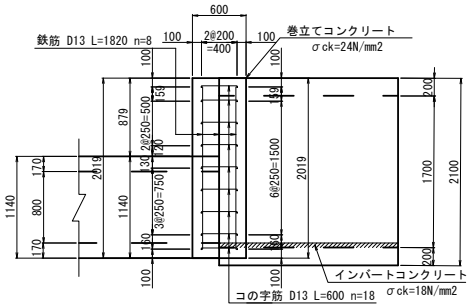
コの字筋



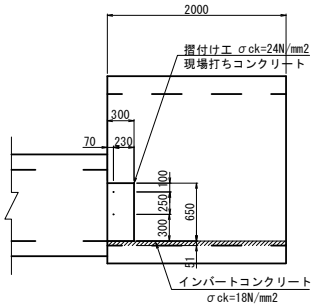
材　料　表

名　称	規　格	算　式	単位	数　量
鉄　筋	D13　L=2960	2.96×0.995×4	kg	11.781
	D13　L=1820	1.82×0.995×8	kg	14.487
	D13　L=600	0.60×0.995×18	kg	10.746
アンカー差筋（製品付属）	D13　L=430		箇所	n=10
	D13　L=780		箇所	n=9
	D13　L=200		箇所	n=27
	D13　L=90		箇所	n=4

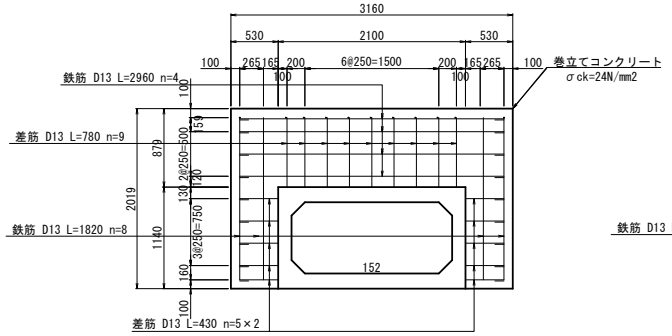
A-A 断面図



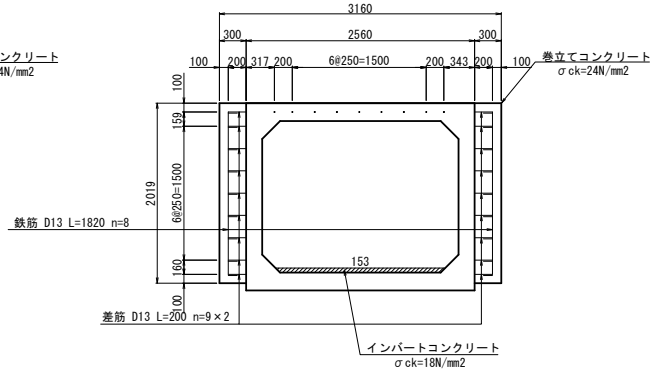
B-B 断面図



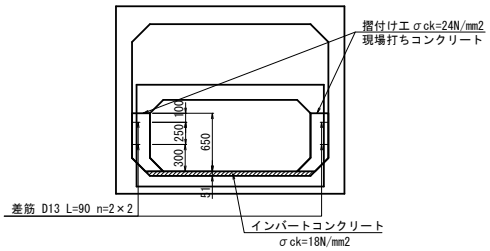
C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図



（市道 三色吉北長谷線）

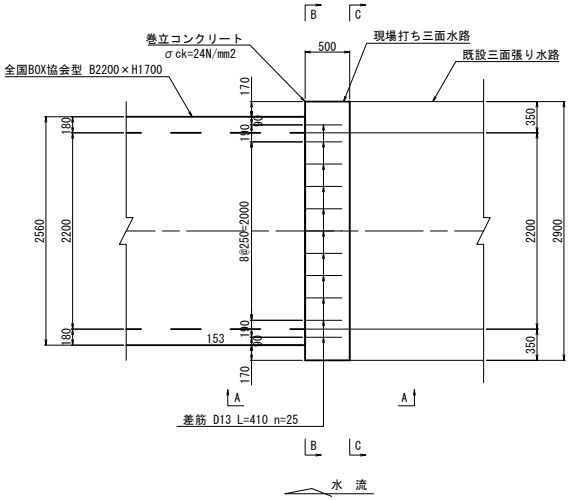
工事名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	巻立てコンクリート詳細図(3/5)
縮　尺	図示
岩沼市	

巻立てコンクリート詳細図(5/5)

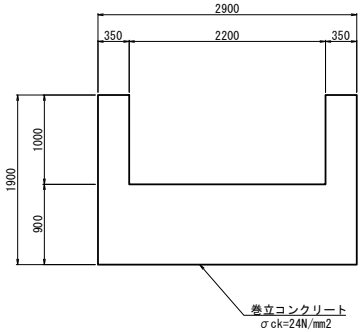
巻立てコンクリート⑧

S=1:30

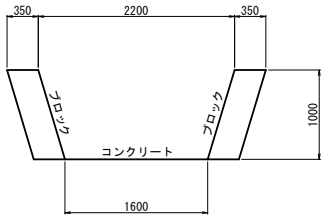
平　面　図



形　状　図
現場打ち三面水路



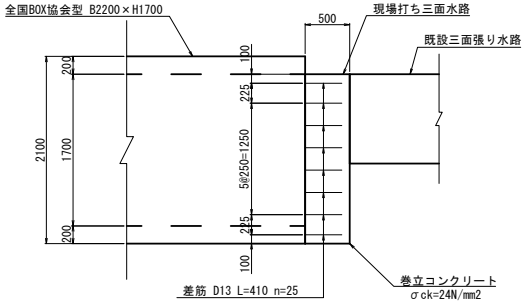
形　状　図
既設三面張り水路



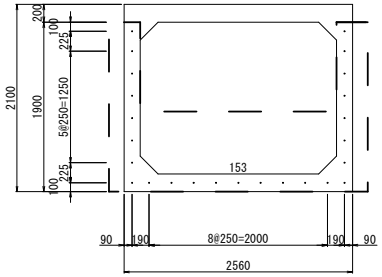
材　料　表

名　称	規　格	算　式	単位	数　量
アンカー差筋	D13　L=410		箇所	n=25
(製品付属)				

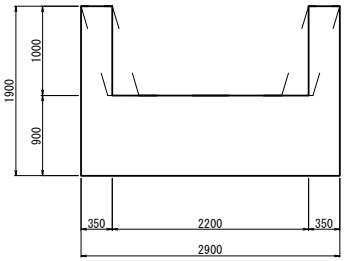
A-A 断面図



B-B 断面図



B-B 断面図

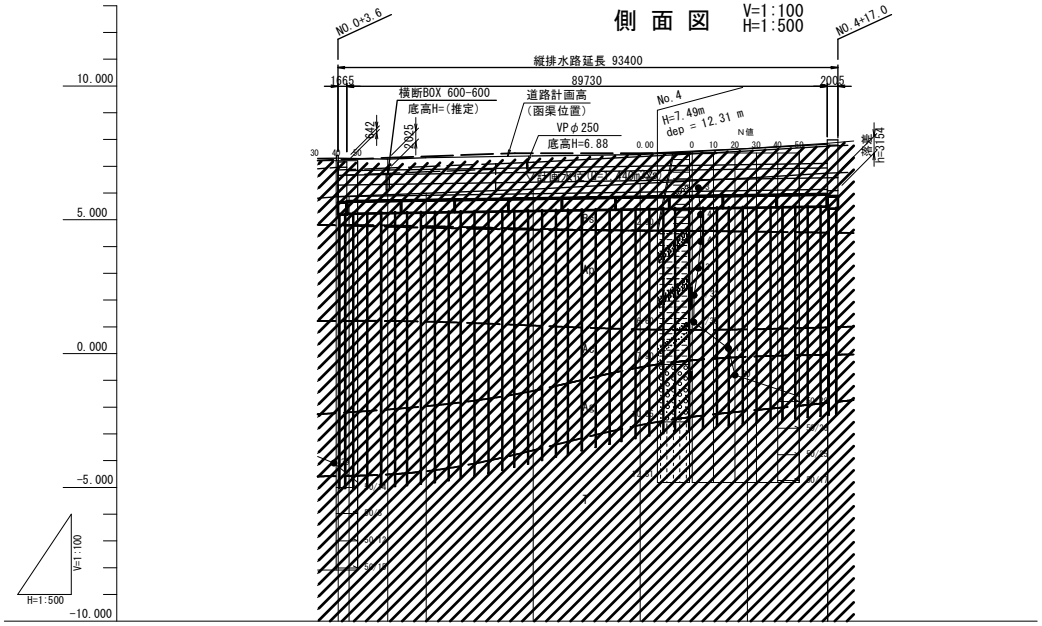


(市道 三色吉北長谷線)

工事名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	巻立てコンクリート詳細図(5/5)
縮　尺	図示
岩沼市	

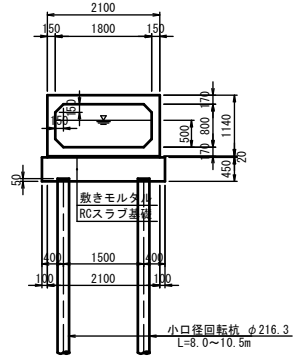
縦排水路 函渠工一般図

側面図 V=1:100 H=1:500



時代		地層名	記号	構成土質
第四紀	完新世	盛土層	Bs	盛土 (礫混じり粘土 砂質粘土)
		有機質土層	Ap	有機質シルト
		第1粘性土層	Ac1	シルト 砂質シルト
		砂質土層	As	シルト質砂
		砂礫層	Ag	砂礫
第三紀	鮮新世	基盤岩層	T	シルト岩 砂岩

断面図 S=1:50

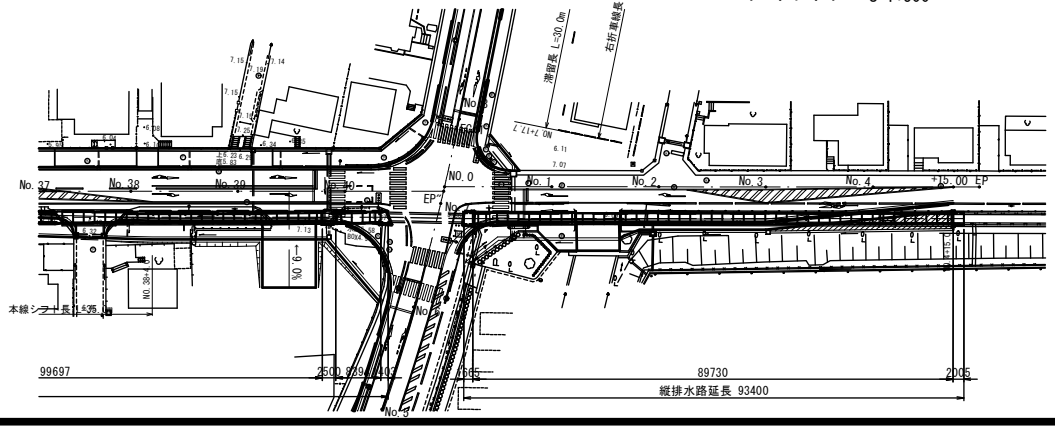


勾配図	i=0.300% L=93.400					
	5.860					6.140
土被り	0.170	0.437	0.442	0.436	0.598	0.720
水路底高	5.860	5.909	5.969	6.029	6.089	6.134 6.140
地盤高	5.86	5.99	6.14	6.35	6.56	6.74 6.76
追加距離	216.422	232.817	252.817	272.817	292.817	307.817 309.822
単距離	14.148	16.395	20.000	20.000	20.000	15.000 2.005
測点名	NO.0 +3.605	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	+15.000 +17.005

設計条件

型式		ブレキャストボックスカルバート
内空幅	B	1.800 m
内空高	H	0.800 m
設計土被り	最小土被り	0.500 m
	最大土被り	1.000 m
鉛直荷重	土圧	鉛直土圧
	活荷重	T-25
水平荷重	土圧	水平土圧
	土圧係数	0.5
単位体積重量	土砂(盛土)	19 kN/m3(φ=30°)
基礎の形式		RCスラブ基礎(小口径回転杭により支持)

平面図 S=1:500

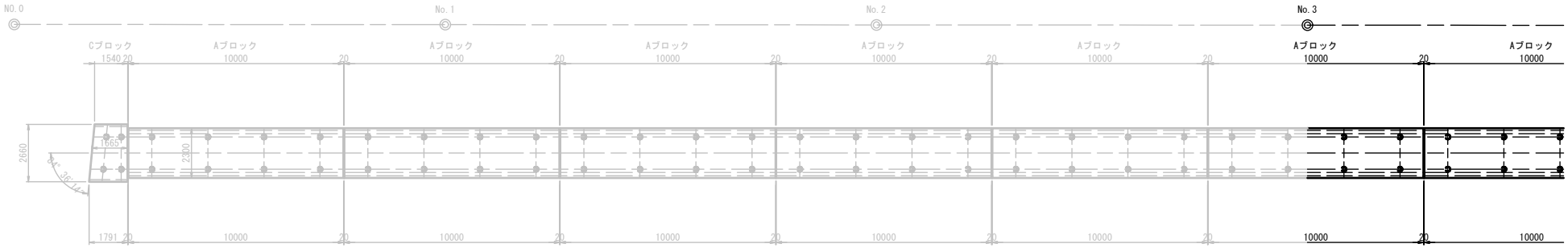


(市道 三色吉北長谷線)

工事名	令和7年度 都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	縦排水路 函渠工一般図
縮尺	図示
岩沼市	

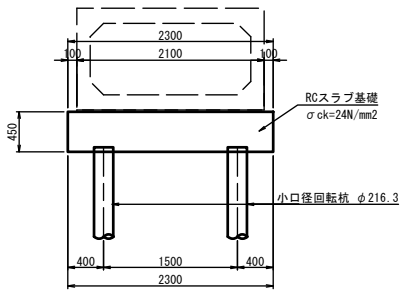
RCスラブ基礎構造図(1)

平 面 図　S=1:100



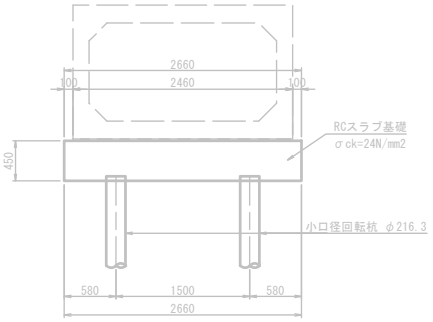
断 面 図　S=1:30

標準部
(A,Bブロック)

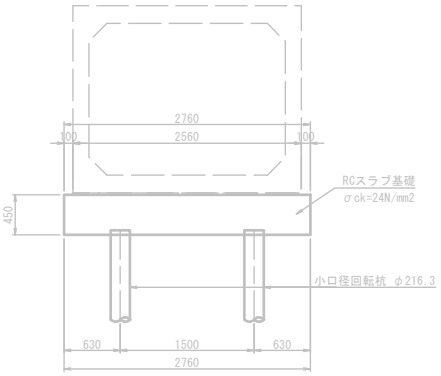


函 渠 部

既設取付部
(Cブロック)



既設取付部
(Dブロック)

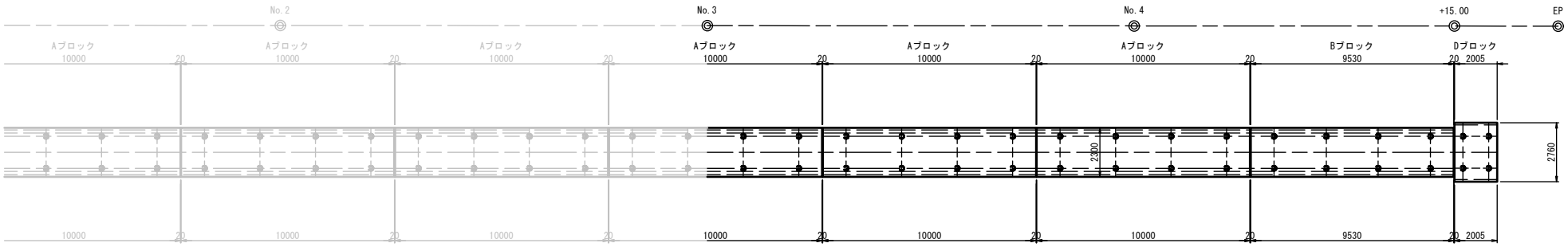


(市道 三色吉北長谷線)

工 事 名	令和７年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎構造図(1)
縮　尺	図 示
岩沼市	

RCスラブ基礎構造図(2)

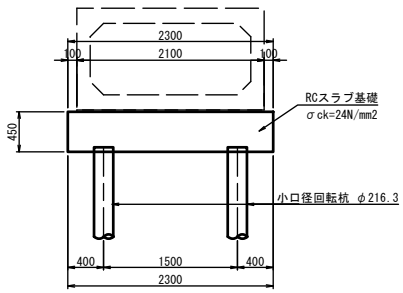
平 面 図　S=1:100



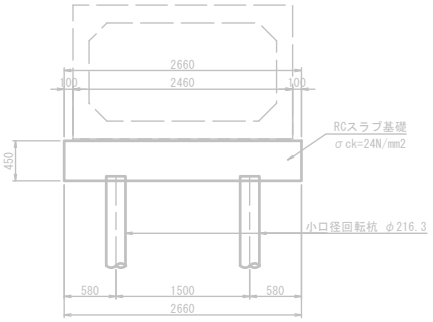
断 面 図　S=1:30

函 渠 部

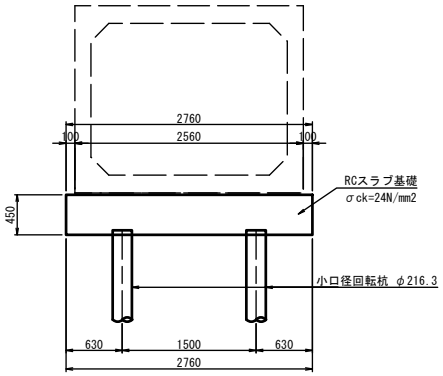
標準部
(A,Bブロック)



既設取付部
(Cブロック)



既設取付部
(Dブロック)



(市道 三色吉北長谷線)

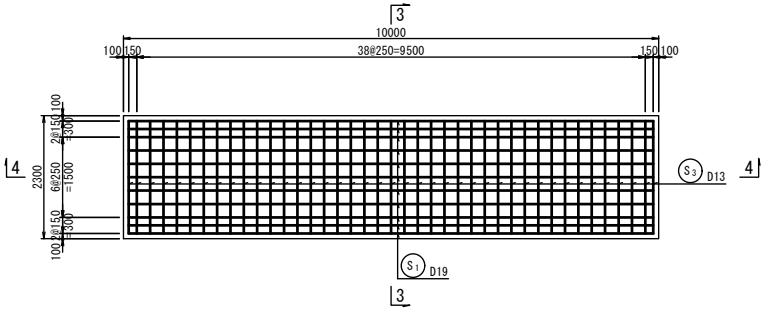
工 事 名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎構造図(2)
縮　尺	図 示
岩沼市	

RCスラブ基礎配筋図(1)　S=1:50

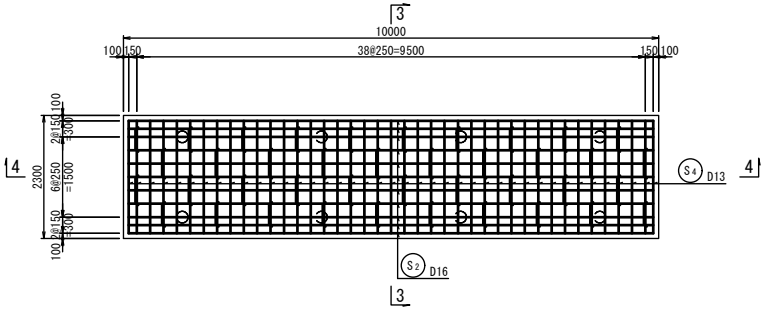
Aブロック

平面図

1 － 1

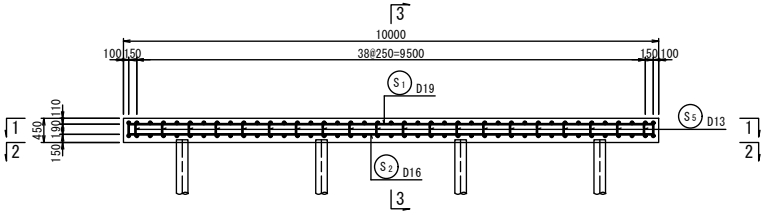


2 － 2



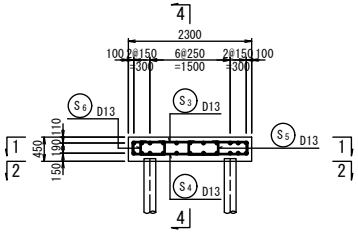
側断面図

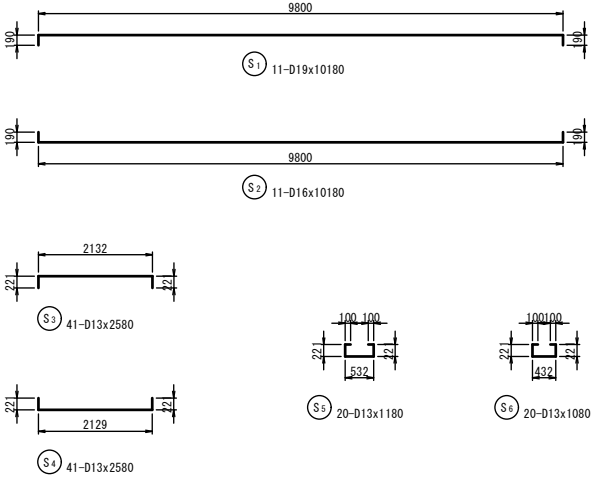
4 － 4



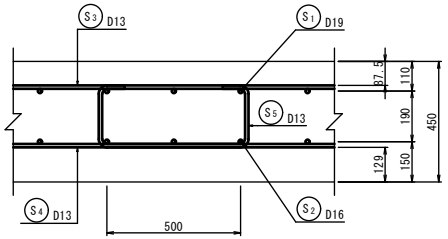
横断面図

3 － 3





かぶり詳細図

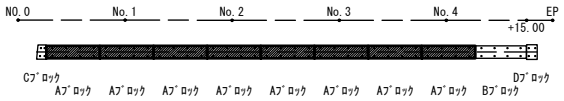


鉄筋重量表

(1ブロック当たり)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
S 1	D19	10180	11	2.25	22.91	252	
S 2	D16	10180	11	1.56	15.88	175	
S 3	D13	2580	41	0.995	2.57	105	
S 4	D13	2580	41	0.995	2.57	105	
S 5	D13	1180	20	0.995	1.17	23	
S 6	D13	1080	20	0.995	1.07	21	

D19	252 kg
D16	175 kg
D13	254 kg
合計	681 kg
	(SD345)



(市道 三色吉北長谷線)

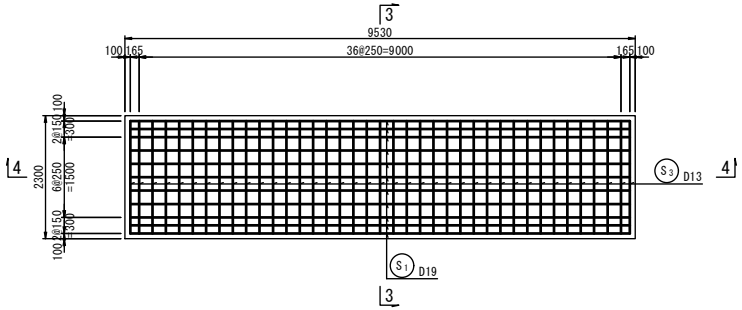
工事名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	RCスラブ基礎配筋図(1)
縮尺	1:50
岩沼市	

RCスラブ基礎配筋図(2)　S=1:50

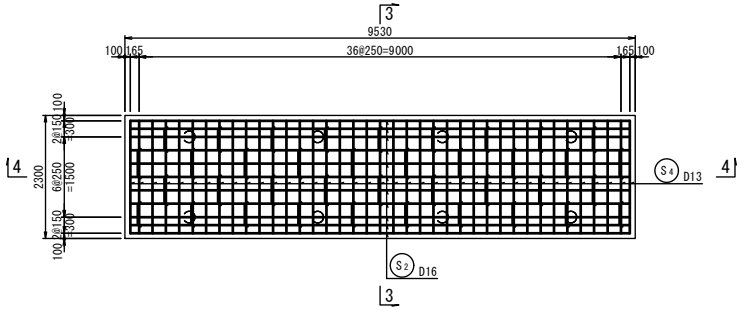
Bブロック

平面図

1 － 1

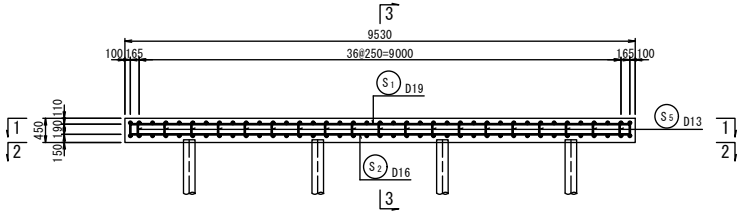


2 － 2



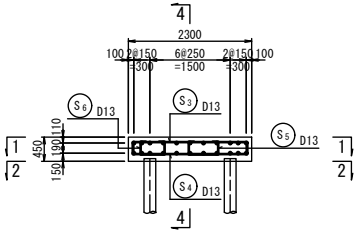
側断面図

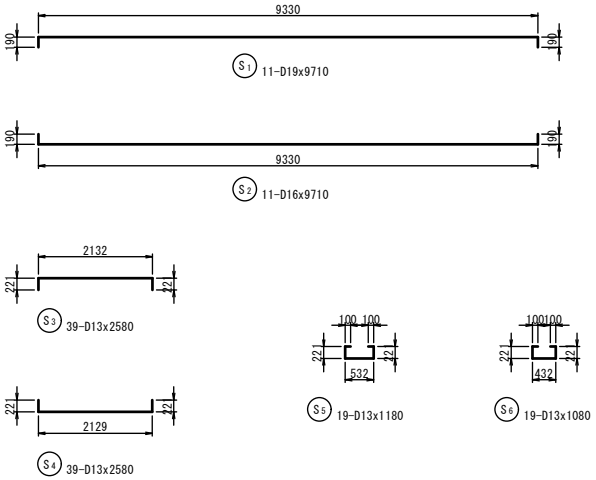
4 － 4



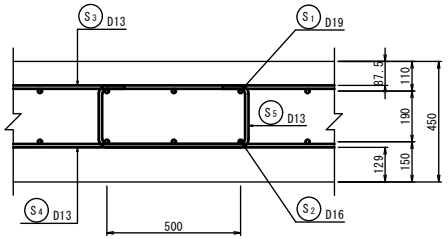
横断面図

3 － 3



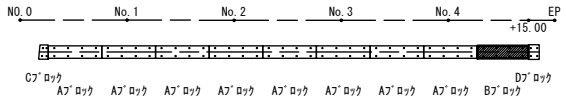


かぶり詳細図



鉄筋重量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
S 1	D19	9710	11	2.25	21.85	240	
S 2	D16	9710	11	1.56	15.15	167	
S 3	D13	2580	39	0.995	2.57	100	
S 4	D13	2580	39	0.995	2.57	100	
S 5	D13	1180	19	0.995	1.17	22	
S 6	D13	1080	19	0.995	1.07	20	
					D19	240 kg	
					D16	167 kg	
					D13	242 kg	
					合計	649 kg	
						(SD345)	



(市道 三色吉北長谷線)

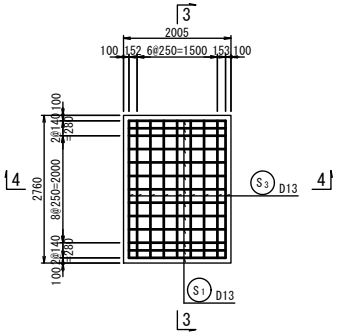
工事名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	RCスラブ基礎配筋図(2)
縮尺	1:50
岩沼市	

RCスラブ基礎配筋図(4)　S=1:50

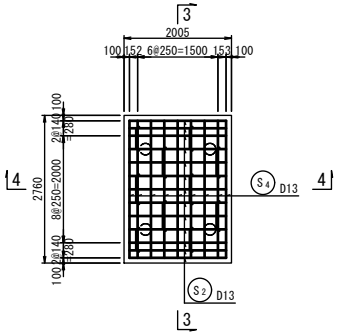
Dブロック

平 面 図

1 － 1

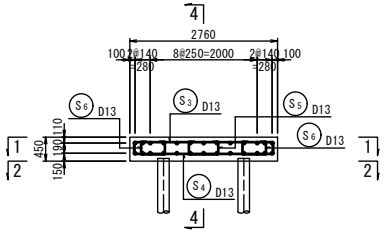


2 － 2

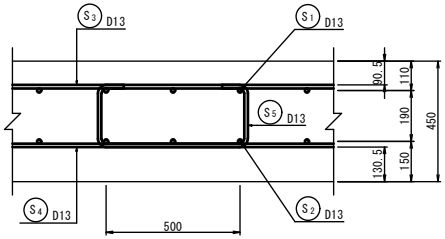


横 断 面 図

3 － 3

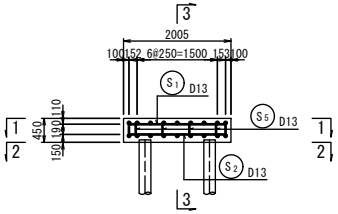


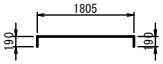
かぶり詳細図



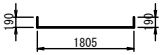
側断面図

4 － 4

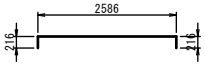




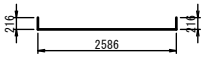
S1 13-D13x2190



S2 13-D13x2190



S3 9-D13x3020



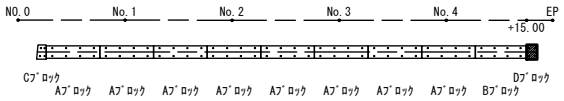
S4 9-D13x3020

S5 6-D13x1160

S6 4-D13x1050

鉄 筋 重 量 表

記 号	径	長 さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
S 1	D13	2190	13	0.995	2.18	28	
S 2	D13	2190	13	0.995	2.18	28	
S 3	D13	3020	9	0.995	3.00	27	
S 4	D13	3020	9	0.995	3.00	27	
S 5	D13	1160	6	0.995	1.15	7	
S 6	D13	1050	4	0.995	1.04	4	
					D13	121 kg	
					合計	121 kg	
						(SD345)	

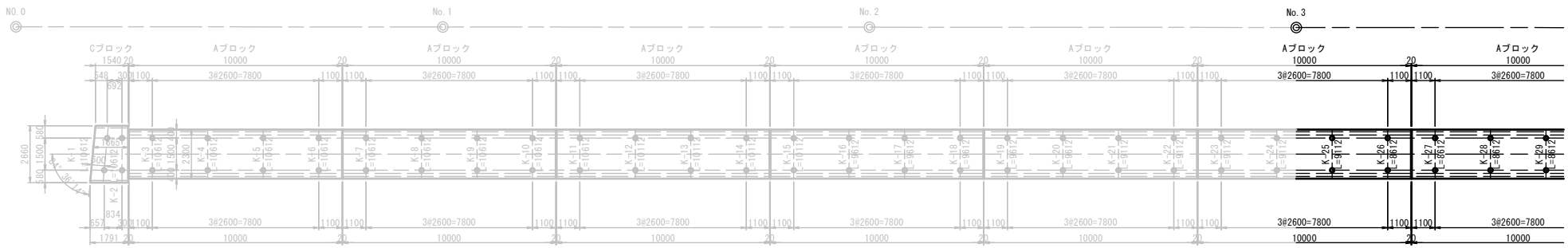


(市道 三色吉北長谷線)

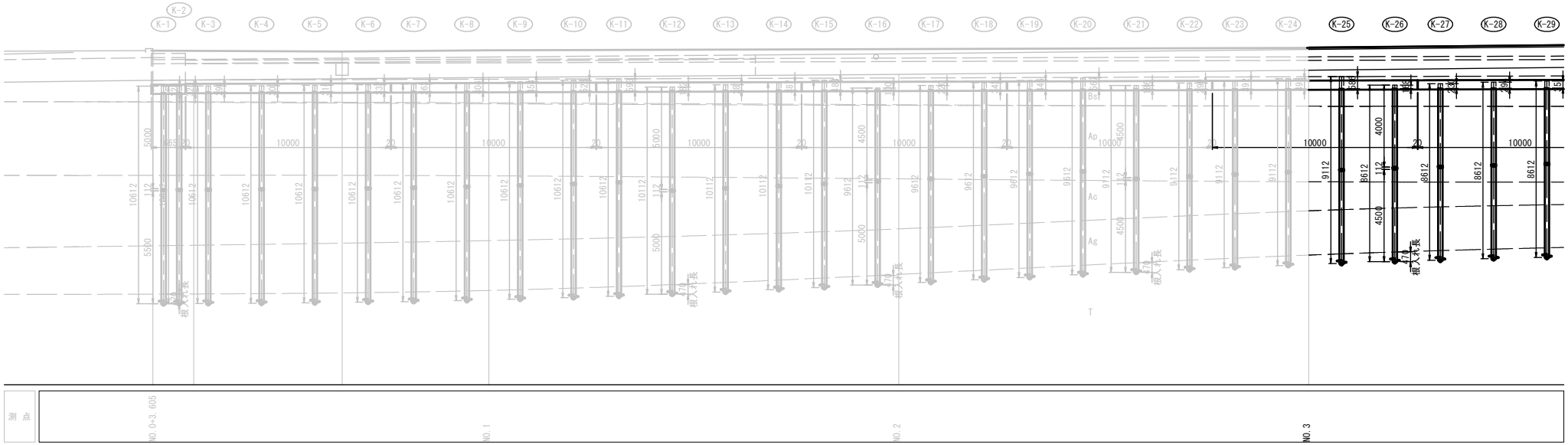
工 事 名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎配筋図(4)
縮　尺	1:50
岩沼市	

RCスラブ基礎杭配置図(1) S=1:100

平 面 図



側 面 図

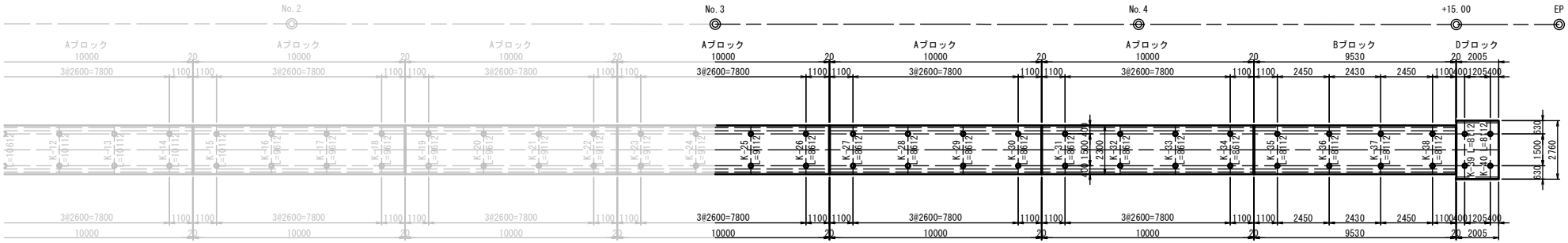


(市道 三色吉北長谷線)

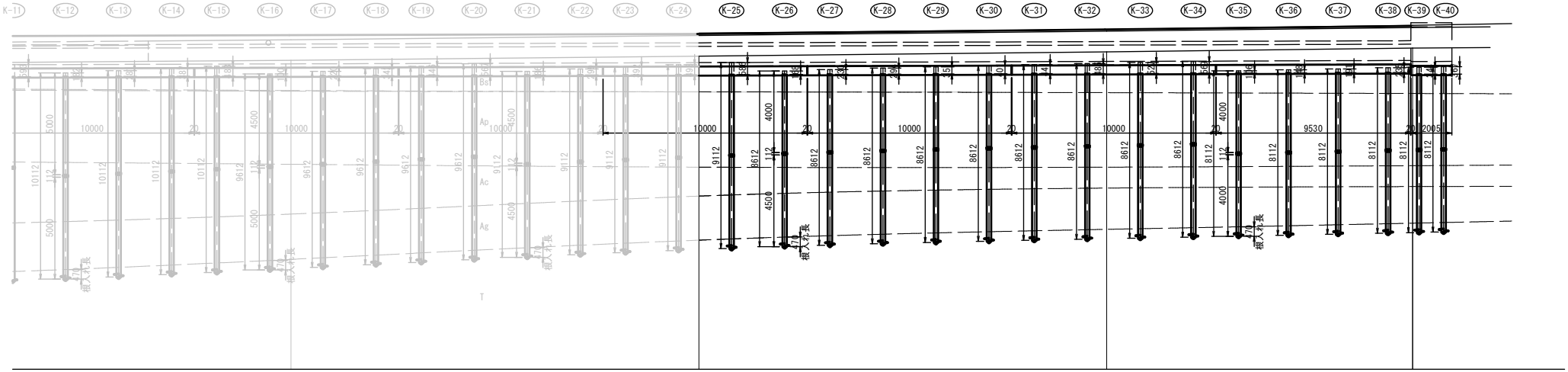
工 事 名	令和7年度 都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎杭配置図(1)
縮 尺	1:100
岩沼市	

RCスラブ基礎杭配置図(2) S=1:100

平 面 図



側 面 図



測 点	NO.2	NO.3	NO.4	+15.000	+17.005

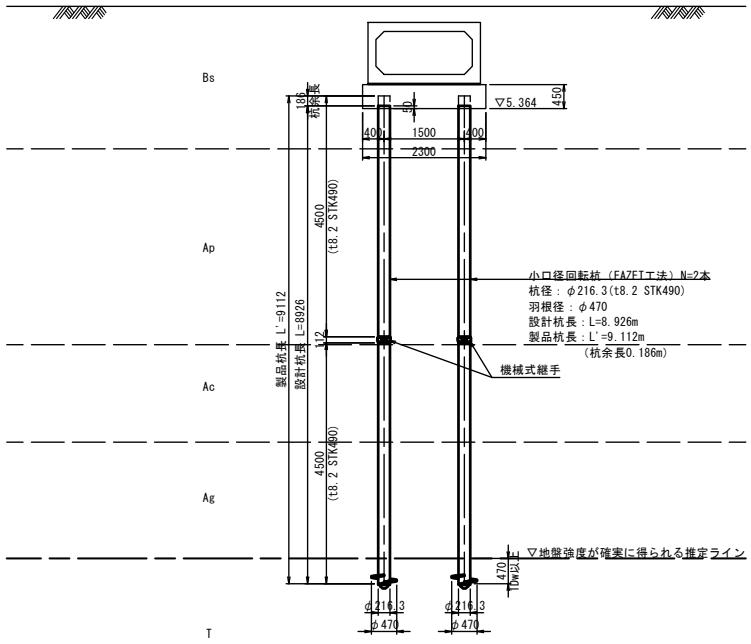
(市道 三色吉北長谷線)

工 事 名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎杭配置図(2)
縮 尺	1:100
岩沼市	

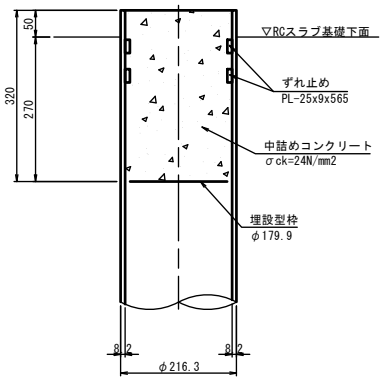
RCスラブ基礎杭詳細図(4)

≪杭長L=9.0m,N=10本,K-21断面≫

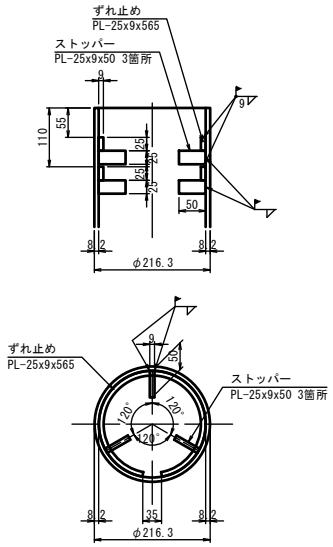
側 面 図 S=1:50



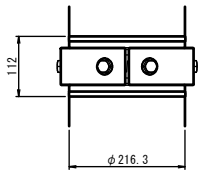
杭頭詳細図 S=1:5



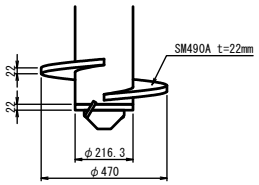
ずれ止め詳細図 S=1:5



機械式継手 S=1:5
（AKｼﾞｮｲﾝﾄ）



先端羽根部 S=1:10



材料表

（杭製品1本当り）

項 目	形 状 寸 法	単位質量	質 量	単位	員数	質 量	摘 要
小口径回転杭（EAZET工法）							技審証第47号
上杭	φ216.3×t8.2×4500	42.1	189.5	kg	1	190	STK490
下杭	φ216.3×t8.2×4500	−	221.9	kg	1	222	STK490,t=22mm(SM490A)
機械式継手	φ216.3×112		19.5	kg	1	20	AKジョイント継手
					鋼管杭本体	412	kg
					機械式継手	20	kg
杭頭部材料表							
ずれ止め	PL-25×9×565	1.77	1.000	kg	2	2.0	溶接長 L=1.186m
ストッパー	PL-25×9×50	1.77	0.089	kg	6	0.6	溶接長 L=0.300m
埋設型枠	PL-φ179.9×2.3	−	0.459	kg	1	0.5	
中詰めコンクリート	φ199.9 0.01 m3 σck=24N/mm2						
	V = 0.1999^2×π/4×0.32 = 0.010						

小口径回転杭　技審証第47号(EAZET)同等工法

※杭工法は国土技術研究センターの建設技術審査証明取得工法とする。

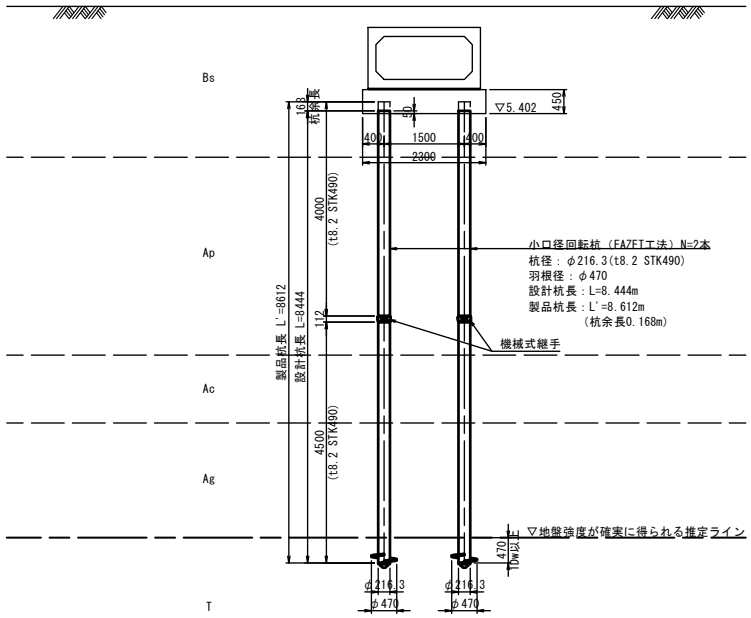
（市道 三色吉北長谷線）

工 事 名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎杭詳細図(4)
縮 尺	図 示
岩沼市	

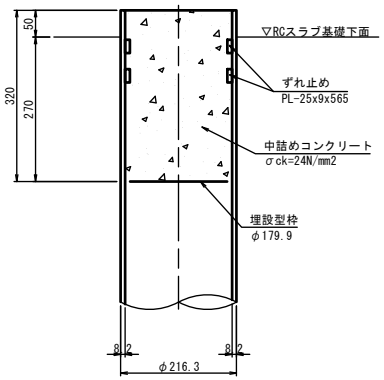
RCスラブ基礎杭詳細図(5)

≪杭長L=8.5m,N=18本,K-26断面≫

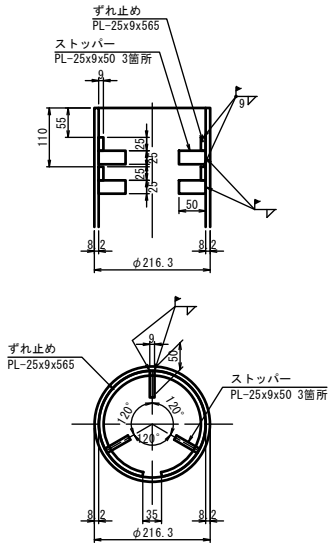
側 面 図 S=1:50



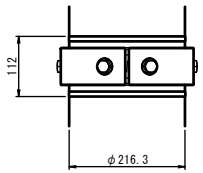
杭頭詳細図 S=1:5



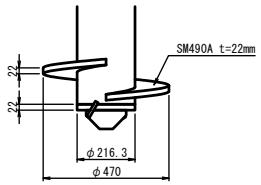
ずれ止め詳細図 S=1:5



機械式継手 S=1:5
（AKｼﾞｮｲﾝﾄ）



先端羽根部 S=1:10



材料表

（杭製品1本当り）

項 目	形 状 寸 法	単位質量	質 量	単位	員数	質 量	摘 要
小口径回転杭（EAZET工法）							技審証第47号
上杭	φ216.3×t8.2×4000	42.1	168.4	kg	1	169	STK490
下杭	φ216.3×t8.2×4500	－	221.9	kg	1	222	STK490,t=22mm(SM490A)
機械式継手	φ216.3×112		19.5	kg	1	20	AKジョイント継手
					鋼管杭本体	391	kg
					機械式継手	20	kg
杭頭部材料表							
ずれ止め	PL-25×9×565	1.77	1.000	kg	2	2.0	溶接長 L=1.186m
ストッパー	PL-25×9×50	1.77	0.089	kg	6	0.6	溶接長 L=0.300m
埋設型枠	PL-φ179.9×2.3	－	0.459	kg	1	0.5	
中詰めコンクリート	φ199.9 0.01 m3 σck=24N/mm2						
	V = 0.1999^2×π/4×0.32 = 0.010						

小口径回転杭　技審証第47号(EAZET)同等工法

※杭工法は国土技術研究センターの建設技術審査証明取得工法とする。

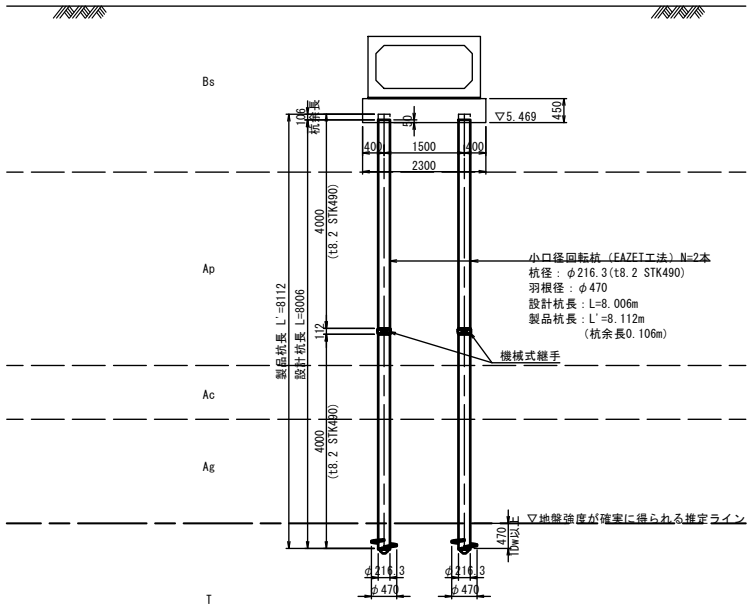
（市道 三色吉北長谷線）

工 事 名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎杭詳細図(5)
縮　尺	図 示
岩沼市	

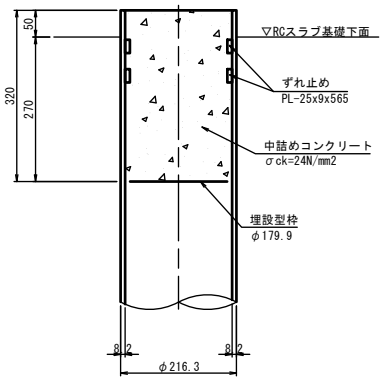
RCスラブ基礎杭詳細図(6)

≪杭長L=8.0m,N=12本,K-35断面≫

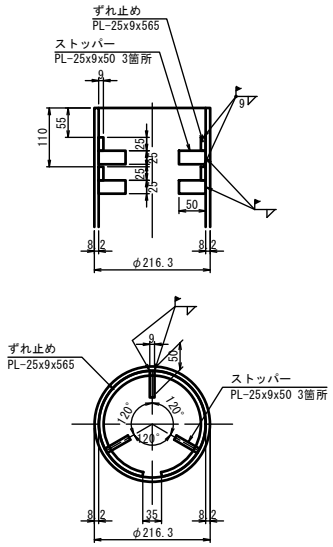
側 面 図 S=1:50



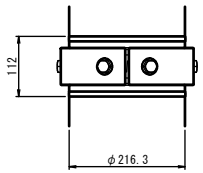
杭頭詳細図 S=1:5



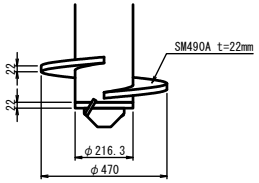
ずれ止め詳細図 S=1:5



機械式継手 S=1:5
（AKｼﾞｮｲﾝﾄ）



先端羽根部 S=1:10



材料表

（杭製品1本当り）

項 目	形 状 寸 法	単位質量	質 量	単位	員数	質 量	摘 要
小口径回転杭（EAZET工法）							技審証第47号
上杭	φ216.3×t8.2×4000	42.1	168.4	kg	1	169	STK490
下杭	φ216.3×t8.2×4000	−	200.8	kg	1	201	STK490,t=22mm(SM490A)
機械式継手	φ216.3×112		19.5	kg	1	20	AKジョイント継手
					鋼管杭本体	370	kg
					機械式継手	20	kg
杭頭部材料表							
ずれ止め	PL-25×9×565	1.77	1.000	kg	2	2.0	溶接長 L=1.186m
ストッパー	PL-25×9×50	1.77	0.089	kg	6	0.6	溶接長 L=0.300m
埋設型枠	PL-φ179.9×2.3	−	0.459	kg	1	0.5	
中詰めコンクリート	φ199.9 0.01 m3 σck=24N/mm2						
	V = 0.1999^2×π/4×0.32 = 0.010						

小口径回転杭　技審証第47号(EAZET)同等工法

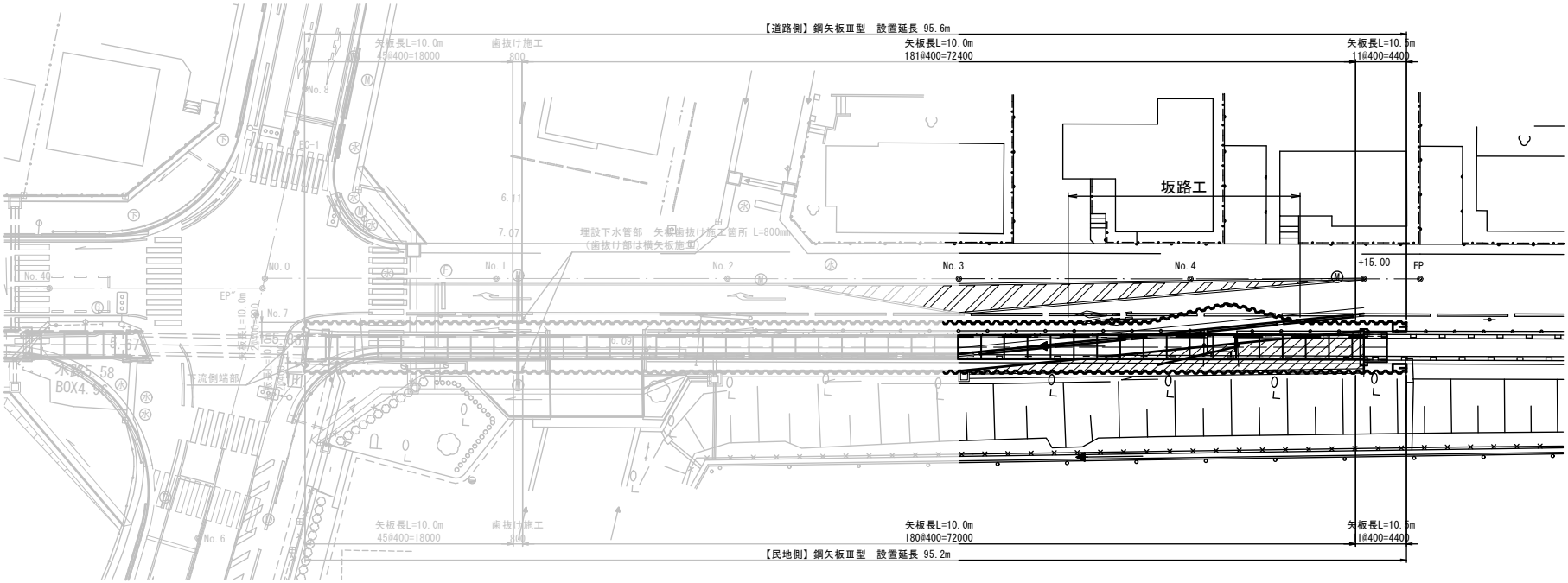
※杭工法は国土技術研究センターの建設技術審査証明取得工法とする。

（市道 三色吉北長谷線）

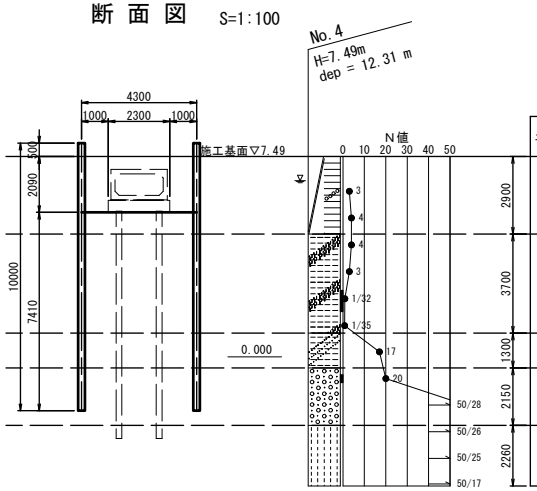
工 事 名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図 面 名	RCスラブ基礎杭詳細図(6)
縮 尺	図 示
岩沼市	

仮設土留工詳細図(1)

平 面 図　S=1:200



断 面 図　S=1:100



土質名	N値	γt (kN/m³)	γt' (kN/m³)	c (kN/m²)	φ (°)	αE₀ (kN/m²)	
Bs	3	18.0	9.0	37	0	8,400	2900
Ap	0.5	12.0	3.0	32	0	8,400	3700
Ac	0	14.0	5.0	25	0	16,800	1300
Ag	20	19.0	10.0	0	35	56,000	2150
T	75	20.0	11.0	62	38	208,000	2260

主要部材数量表

箇所名	部材名	規格	長さ (m)	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg/枚)	数 量 (枚)	重 量 (kg)	摘 要
道路側	鋼矢板	Ⅲ型(SY295)	10.0	60.0	600.0	228	136,800	
	鋼矢板	Ⅲ型(SY295)	10.5	60.0	630.0	11	6,930	
民地側	鋼矢板	Ⅲ型(SY295)	10.0	60.0	600.0	227	136,200	
	鋼矢板	Ⅲ型(SY295)	10.5	60.0	630.0	11	6,930	
						合 計	286,860 kg	

土留め板数量

部材名	想定材料	板厚 (m)	長さ (m)	設置高さ (m)	面積 (m2)	体積 (m3)	摘 要
土留め板	赤松、黒松、唐松等	0.030	0.900	2.100	1.890	0.057	

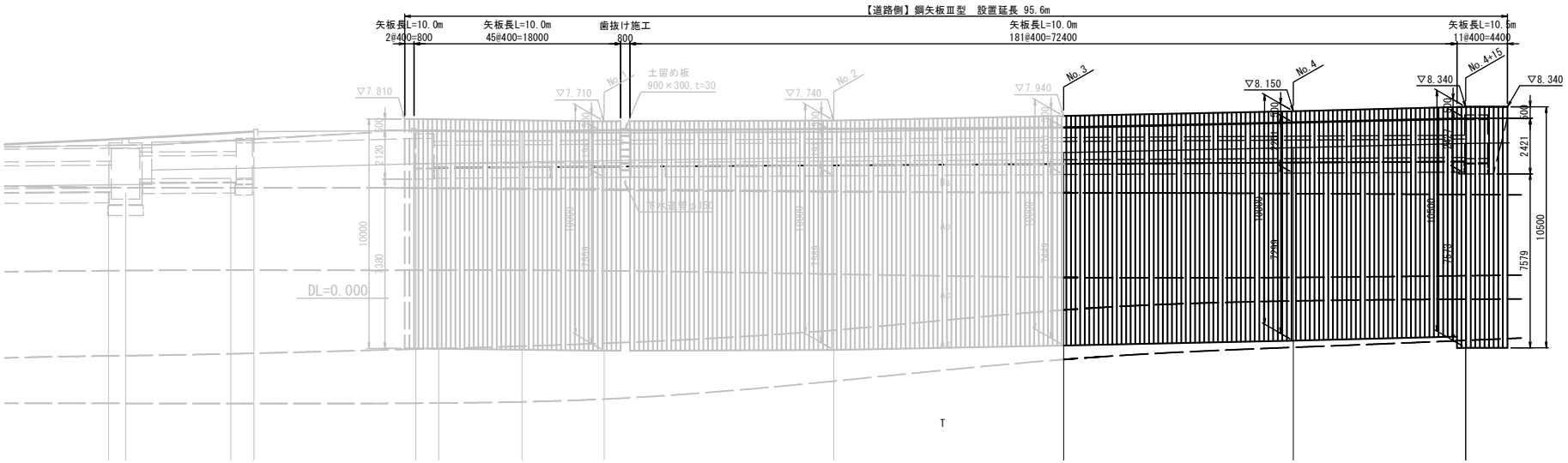
【注記】
・下流側端部（道路測点No.0付近）は既設構造物を考慮し、矢板の設置位置を調整すること。

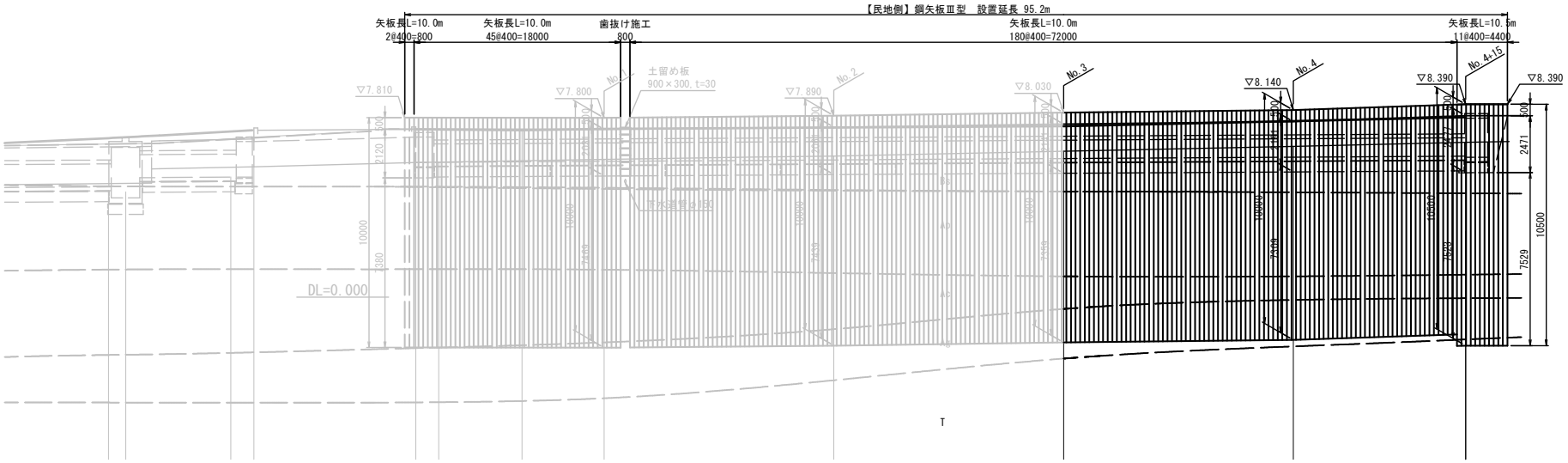
（市道 三色吉北長谷線）

工事名	令和７年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	仮設土留工詳細図(1)
縮　尺	図 示
岩沼市	

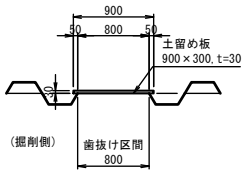
仮設土留工詳細図(2)

側 面 図　V=1:100 H=1:200





歯抜け部詳細図　S=1:30



(市道 三色吉北長谷線)

工事名	令和7年度　都市計画道路朝日竹の里線 水路改修工事
図面名	仮設土留工詳細図(2)
縮　尺	図 示
岩沼市	